

文 化 局

目 次

1 事務事業の概要	1
文化局組織図	1
文化政策課	2
文化財課	18
富士山世界遺産課	31
グランシップの利用状況	41
工事発注状況調	42
入札状況調	43
2 事業の根拠法令調	44
3 職員配置調	45
4 県収入証紙により徴収した使用料及び手数料調	52
5 預金調	53
6 郵券等受払調	54
7 委託料等歳出予算執行状況節別集計表	55
8 委託料に関する調	56
9 補助金支出調	64
10 負担金支出調	68
11 建築工事調	70
12 繰越工事調	72
13 補助工事調	74
14 公有財産調	76
15 出資金調	78
16 基金の管理状況調	80
17 借地借家等調	81
18 行政財産貸付・使用許可調	83
19 備品・図書調	84
20 主要備品調	86

事務事業の概要

【文化局】 <組織図>

部理事兼文化局長(1人)

文化局参事

文化政策課長

課長代理

東アジア文化都市推進班

班長	1人
主査	1人
主任	1人
主事	1人

文化政策班

班長	1人
主査	2人
主任	1人
主事	1人

文化施設班

班長	1人
主査	4人
主任	1人

文化振興班

班長	1人
主任	1人
主事	5人

文化財課長

課長代理

文化資源活用班

班長	1人
主査	1人
主事	1人
技師	1人

文化財保護調査班

班長	1人
主事	1人
技師	2人

文化財地域支援班

班長	1人
主幹	1人
主査	2人
主事	1人

富士山世界遺産課長

課長代理

交流・継承班

班長	1人
副班長	1人
主査	2人
主任	2人
主事	3人

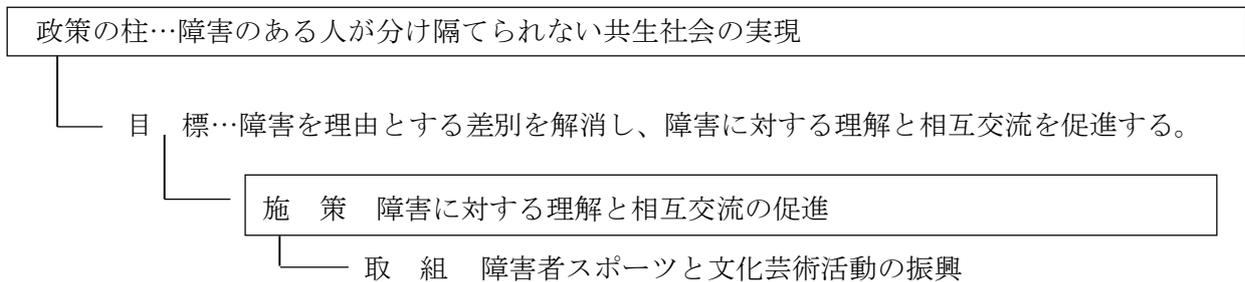
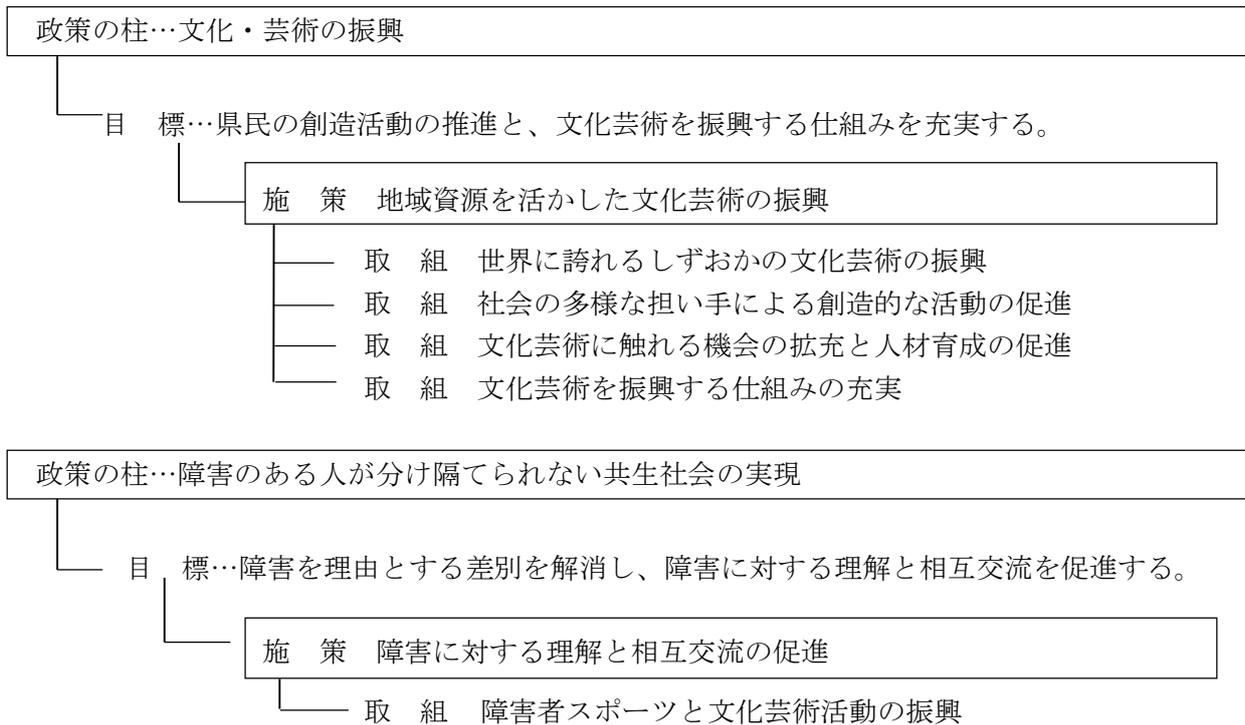
職員数 計 51人

(その他非常勤職員等)

職名	人数
会計年度任用職員	3人

I 文化政策課

1 施策の体系（新ビジョン）



2 課別の事務又は事業の目的、計画、実績（成果）

(1) 世界に誇れるしずおかの文化芸術の振興

ア 「演劇の都」推進事業費 29,080,000円 一部国
〔内 委託料 15,000,000円〕
〔内 負担金 14,080,000円〕

(ア) ふじのくに野外芸術フェスタ2022

国内外の文化芸術団体等を活用して、本県の独自性ある舞台芸術を中心とする「ふじのくに野外芸術フェスタ」を開催し、富士山をはじめとする「ふじのくに」の魅力の発信や賑わいを創出し、誘客・交流人口の拡大と舞台芸術の振興を図った。

実施日	令和4年5月2日～5日、9月11日、10月23日
会場	静岡市葵区（駿府城公園）、御殿場市（国立青少年の家）
実施規模	3作品6公演（「ギルガメッシュ叙事詩」、「ちんどん海遊記」、「松菱跡地のさかさま姫」）
来場者数	2,276人

イ 文化芸術における静岡ブランド創造・発信事業費 19,125,000円 県
〔内 補助金 15,000,000円〕
〔内 負担金 4,125,000円〕

(ア) 第26回伊豆文学賞・伊豆文学塾の開催

文学の地として名高い伊豆・東部地域をはじめとして、多彩な地域文化を有する本県の特性を活かし、心豊かで文化の香り高いしずおかづくりの推進による多彩で魅力ある文化の創造と情報発信のため、「伊豆文学賞」等を開催した。

伊豆文学賞	募集内容	静岡県を題材にした小説・紀行文・随筆、掌篇
	募集期間	令和4年5月1日～9月30日（掌篇部門は9月16日まで）

	審査員	三木卓、村松友視 嵐山光三郎、太田治子、諸田玲子、中村直美
	応募数	415件（小説199件、随筆28件、紀行文14件、掌篇174件）
	表彰式	令和5年3月12日（日） 修善寺生きいきプラザ 市民文化ホール（伊豆市）
	最優秀賞	小説・随筆・紀行文部門：「水色の風」吉川道廣（静岡県） 掌篇部門：「星」白山桃子（東京都）
	入賞作品の発表	第26回伊豆文学賞優秀作品集発行
伊豆文学塾	開催日・会場	令和5年3月12日（日） 修善寺生きいきプラザ 市民文化ホール（伊豆市）
	内容	作家による文学講演、交流会
伊豆文学 バスツアー	開催日	令和5年3月12日（日）
	内容	井上靖にまつわる施設を巡るバスツアーの実施
	参加者	41人

(イ) 音楽文化創造・発信事業

本県の音楽文化振興のため、県域オーケストラとして活動を展開する富士山静岡交響楽団に対して支援を行った。

事業内容	実施回数等	来場者数
定期演奏会	10回	3,857人
定期演奏会への小中高校生招待	12校	519人
高齢者、障害者等への鑑賞機会提供	8回	547人

ウ 国際オペラコンクール開催事業費 14,300,000円 県
〔内 負担金 14,300,000円〕

本県ゆかりのプリマドンナ三浦環をたたえ、その業績を顕彰するとともに音楽界における有望な若手人材を発掘・育成し、国際交流を通して内外との連携を深め、世界に広がる「しずおか文化」を創造するため、平成8年以来、3年に1回コンクールを開催している。

令和2年度に第9回コンクールを開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大のため令和5年度に延期したことから、令和4年度は、次年度開催に向けた機運醸成を目的とした取組を行った。

a 第9回コンクール応募要項発表

令和4年10月4日に都内、10月11日に県庁で、応募要項の記者発表を行った。

b オペラ県民講座

オペラ鑑賞者数の拡大や、第9回コンクールに向けた機運醸成を目的として、県内3会場（東・中・西部地区）でレクチャーコンサートを開催した。

（中部：令和4年10月8日、東部：令和4年10月22日、西部：令和4年11月12日）

c 中学生・高校生オペラ鑑賞教室事業

県内の中学校、高等学校、特別支援学校を対象に、実力あるオペラ歌手を派遣。本物の歌声を聴くことで、オペラを愛好する心を育て、関心を持つ機会を提供した。

【参考】第9回静岡国際オペラコンクール開催概要

実施日	当初予定	令和2年10月31日(土)～11月8日(日)
	変更後日程	令和5年10月28日(土)～11月5日(日)
会場	アクトシティ浜松大ホール	
備考	応募上限年齢を36歳まで引き上げ(通常33歳まで) ※延期対応により出場機会を失う者に対する配慮	

エ 静岡県舞台芸術センター事業費助成 223,000,000円 県
〔内 補助金 223,000,000円〕

(ア) 舞台芸術の創造と公演

本県の舞台芸術の振興を図るため、優れた舞台芸術作品の制作と公演、教育・普及及び人材育成など舞台芸術を一貫して推進する(公財)静岡県舞台芸術センターに対し支援を行った。令和4年度のSPAC年間公演等入場者数は、合計で28,799人であった。

内 容	作品数・公演数
ふじのくにせせかい演劇祭2022ほか	12作品、142公演

(イ) 舞台芸術に関する活動の支援

県内を中心に演劇やダンス等の舞台芸術活動を行っている個人や団体の活動を支援し、県内の舞台芸術の振興を図るため、「SPAC県民月間・提携公演型」を実施した。(劇場:2団体、5公演、鑑賞者数342人)

また、県内の高校、大学等へ専属スタッフ等を講師等として派遣するとともに、他団体が行う舞台公演への出演や、技術・機材の支援を行った。

(ウ) ふじのくにせせかい演劇祭2022

実施日	令和4年4月29日(金・祝)～5月8日(日)
会場	静岡芸術劇場、舞台芸術公園(野外劇場)
実施規模	4作品
鑑賞者数	1,686人

(エ) 会員制度「SPACの会」の状況

[会員の加入状況:令和5年3月31日現在]

個人賛助会員	法人賛助会員	個人会員(ゆうゆう会員)	法人サポーターズクラブ
11人	39団体	342人(176人)	12団体

オ 新 魅力ある文化資源の観光活用推進事業費 60,313,174円 一部国
〔内 委託料 52,782,337円〕

県では、本県の魅力ある文化資源を、ガストロノミーリズム等の新たな旅行コンテンツと連携して活用することにより、県内の食・文化・景観をPRし、従来文化施設を訪れることが無かった層の来館者を増やすことに繋がる取組みを推進した。

各県有文化施設において、食文化をテーマにした舞台公演、講演会等を実施した。

開催日	内 容	参加者	会場
9月23日他	SPACオリジナル劇×そば打ちパフォーマンス等	23人※	舞台芸術公園
7月18日他	有名シェフと学ぶガストロノミーツーリズム等	約240人	地球環境ミュージアム
11月3日他	県産食材を使用したレストランメニューの提供等	約850人	県立美術館

※応募者1,599人。台風より事業を中止・縮小有り。

カ アーツカウンシル運営事業費助成

130,139,603円 県

[内 補助金 130,139,603円]

「アーツカウンシルしずおか」の活動により、すべての県民をつくり手として、社会の様々な分野でイノベーションが生まれる創造的な地域づくりに寄与するため、地域資源の活用や社会課題に対応した住民主体の創造的な取組（以下、「アートプロジェクト」という。）の活性化を図った。

(ア) 主な業務

項 目	内 容
住民主体のアートプロジェクト支援	<ul style="list-style-type: none"> ・助成、伴走支援 ・プロデューサーとなる社会の様々な分野の担い手（以下、「住民プロデューサー」という。）の発掘 ・先導的な事業の試行 ・講座の開催
コーディネート	<ul style="list-style-type: none"> ・アーティストとのマッチング ・セミナー、講演会などの開催 ・企業・団体・大学・自治体とのネットワークづくり ・相談窓口の運営
調査研究・政策提言	<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源・文化活動の調査研究 ・自治体、文化団体などへの助言・提言

(イ) 実施体制

設置場所	体 制
グランシップ1階	アーツカウンシル長ほか 計9人 うちプログラム・ディレクター、プログラム・コーディネーター、アシスタントコーディネーターを5名配置

(ウ) 文化芸術による地域振興プログラム

住民主体のアートプロジェクトを活性化するため、住民プロデューサーが、地域資源や社会課題を顕在化させ、地域活性化や課題への対応を目指す創造的なプログラムを募集し、採択したプログラムについて、経費の一部を助成するとともに、プログラム・ディレクター、コーディネーターが団体のニーズに応じた助言等の支援を随時行った。

a 制度内容

助成金区分	対 象	助成金額上限	補助率上限
地域クリエイティブ支援	先駆的事業を行うプログラム	5,000千円	4分の3以内又は2分の1以内
地域はじまり支援	先駆的事業の実施に向けて試行的に取り組むもの	300千円	10分の10

b 交付決定

令和4年度は、85件の応募があり、31件を採択した。

助成区分	応募件数	交付決定件数
地域クリエイティブ支援	60件	19件
地域はじまり支援	25件	12件
計	85件	31件

(エ) マイクロ・アート・ワーケーション（住民プロデューサーの発掘）

住民プロデューサーを発掘し、新たなアートプロジェクトの創出につなげるため、住民とクリエイティブ人材（アーティスト、アートディレクター、クリエイター等）が出会うきっかけをつくり、地域の魅力発信や、関係人口の増加に寄与することを目的に、クリエイティブ人材のワーケーションを促進した。

	受入団体（ホスト）	クリエイティブ人材（旅人）
対 象	県内に拠点を置く団体 (まちづくり、移住促進、文化団体等)	アーティスト、ディレクター、クリエイター等
応募数	13団体	121人（23都府県）
決定数	12団体	38人（15都府県）

(オ) クリエイティブ人材の派遣制度

アーティスト等の活動領域を拡大し、人々の創造性が発揮される地域づくりに寄与するため、まちづくりや観光、福祉、教育、産業など社会の様々な分野においてイノベーションが生まれる創造的な取組に対し、クリエイティブ人材を派遣する制度を新設した。

(カ) フォーラムの開催

アートプロジェクトによる地域経済の活性化を目指し、企業の力を住民の創造性を発揮する機会の創出や、社会的起業等に活かしてもらうため、令和3年度に「地域経済活性化モデル形成のためのパイロット事業」を行った企業を招き、クリエイティブと地域のイノベーションについて考えるフォーラムを開催した。

実施日	令和4年11月2日(水)13:00～15:30
会場	グランシップ6階交流ホール
フォーラム名	クリエイティブと地域のイノベーション
参加者数	188人(会場72人、オンライン116人)

内容	講師等
基調講演「地域の価値を高める企業経営」	ACAO SPA&RESORT株式会社 代表取締役会長CEO 中野善壽氏
ゲストトーク① 「オリーブ園を核とした地域づくり」	株式会社CREA FARM 代表取締役 西村やす子氏

ゲストトーク② 「SWEETS BANKを拠点とした地域活性化」	有限会社春華堂 常務取締役 間宮純也氏
トークセッション 「クリエイティビティと地域のイノベーション」	中野善壽氏、西村やす子氏、 間宮純也氏

(キ) 地域産業とクリエイティブ人材マッチングモデル事業

地域産業とクリエイティブ人材を紐づけ、ビジネス分野におけるクリエイティブ人材の活動領域の拡大につながる試行的な取組を行う企業と連携し、マッチングモデル事業に取り組んだ。

【マッチングの状況】

地域産業とクリエイティブ人材	試作品
鉄工所× 鉄作家 × デザイナー	アーティストによる嗜好性の高い鉄の道具（コーヒー器具）
製材所 × 木工作家 × デザイナー	稼働式カウンター
石工所 × キュレーター&アーティスト	カメラを用いたインテリア

(ク) 相談窓口の運営

専門的人材、弁護士、税理士、中小企業診断士が、アーティストや文化団体、行政、企業等の相談170件に応じた。

キ ふじのくに文化芸術の祭典推進事業費 46,372,279円 一部国
〔内 委託料 33,189,000円〕

(ア) 諸外国との文化交流の促進

a 静岡県・浙江省友好提携事業

静岡県と浙江省の友好提携40周年を記念して、現代舞踊及び浙江省の魅力発信につながる作品の制作、発信する事業を実施した。

b 朝鮮通信使記念茶会

日韓善隣友好の象徴であり、静岡県の歴史的な文化遺産である朝鮮通信使の意義を顕彰するため、第1回朝鮮通信使が駿府の徳川家康公に謁見した日（6月20日）にちなみ、通信使一行が投宿した清見寺において、茶会を開催した。

ク 東アジア文化都市推進事業費 33,473,117円 県
〔内 委託料 698,500円〕

東アジア文化都市とは、平成24年の日中韓文化大臣会合での合意に基づき、東アジア域内の相互理解・連帯感の形成の促進や、東アジアの多彩な文化の国際発信力の強化等を目的に、日本・中国・韓国で選定された都市において文化芸術事業等を約1年かけて実施するものである。

令和4年8月に開催された日中韓文化大臣会合において、令和5年「東アジア文化都市」の日本の開催都市に、本県が決定した。各国の開催都市である中国の成都市、梅州市、韓国の全州市と交流を図るほか、東アジア文化都市のブランドの下、年間を通じて本県の多彩な文化芸術イベントを展開し、本県の魅力を広くアピールするため、令和4年度は、令和5年度に実施する式典等の準備を行うとともに、機運醸成に向けたPR等広報活動を実施した。

(2) 社会の多様な担い手による創造的な活動の促進

ア ふじのくに文化芸術の祭典推進事業費(再掲) 46,372,279円 一部国
〔内 委託料 33,189,000円〕

(ア) ふじのくに芸術祭2022の開催

通年型の総合芸術祭として「ふじのくに芸術祭2022(第62回静岡県芸術祭)」を開催し、芸術作品の発表や鑑賞をする機会を広く県民に提供し、本県文化の向上発展を図った。

a 美術部門

種 目	会 場	応募点数	入場者数
美術展・写真展・書道展	グランシップほか	1,072点	5,631人

※入賞作品を掲載した優秀作品集を作成し、受賞者、関係機関等に配布した。(740部)

b 文学部門

内 容	種 目	応募点数
文芸コンクールほか	小説、戯曲・シナリオ、短歌、俳句ほか	7,944点

※入賞入選作品を「県民文芸」第62集に掲載し、文芸コンクール応募者全員、高校生短歌・俳句・川柳コンクール入賞・入選者等に配布した。(840部)

c 音楽・舞台芸術部門(県文化協会へ委託)

内 容	会 場	参加者数	入場者数
合唱コンクール、演劇コンクール、舞踊公演、邦楽演奏会	グランシップほか	1,253人	4,189人

d 生活文化部門(県文化協会へ委託)

内 容	会 場	参加者数	入場者数
華道展	焼津文化会館	34人	347人

e 美術部門優秀作品展の開催

ふじのくに芸術祭美術部門各種目の優秀作品77点(入賞作品72点、招待作品5点)を一堂に集めた展覧会を開催し、芸術文化の振興を図った。(鑑賞者数410人)

f 「ふじのくに芸術祭2023(第63回静岡県芸術祭)」の開会

令和5年2月19日に、グランシップにおいて、春の祭典を開催し、ふじのくに芸術祭2023を開会した。(入場者数323人)

g 第50回全国アマチュアオーケストラフェスティバル静岡大会

オーケストラ音楽を愛好する人々が県内外から集い、合奏技術を磨き演奏を披露する「第50回全国アマチュアオーケストラフェスティバル静岡大会」を令和4年9月2日から4日にグランシップで開催し、県内外音楽団体の交流、連携促進と音楽文化の振興を図った。

イ 文化振興推進事業費

20,928,638円 県

[内 委託料 836,000円]

(ア) 静岡県文化奨励賞の授与

芸術・学術を通じ本県の文化振興に寄与し、優れた業績を挙げ、かつ将来その一層の発展が期待される本人・団体として、3者（久保田翠（障害者文化芸術普及）、鈴木康広（現代美術）、静岡県演奏家協会（音楽文化普及））に対し、文化奨励賞を授与した。

(3) 文化芸術に触れる機会の拡充と人材育成の促進

ア 子どもが文化と出会う機会創出事業費

86,078,206円 国

[内 委託料 70,187,800円]

(ア) ふじのくに子ども芸術大学の開催

子どもたちが文化や芸術に関心を持ち、更には理解を深めていく機会を提供するため、小・中学生を対象とする個人参加の体験・創造型講座を開催した。各分野の第一線で活躍する芸術家等が講師となる29講座を実施し、657人が受講した。

(イ) 音楽プログラム・演劇プログラム

子どもが多様な文化と出会い、体験する機会を拡大するため、県内プロオーケストラ及びSPACによる地域でのアウトリーチや鑑賞機会の増加に向けた取組を実施した。

区分	事業内容	実施回数	参加人数
音楽	地域訪問プログラム	20回	4,237人
	未就学児対象コンサート	3回	1,497人
	小計		5,734人
演劇	学校訪問プログラム	14回	1,145人
	地域のホールにおける出張公演	2回	659人
	演劇の魅力普及のための親子向け講座	6回	203人
	特別な支援が必要な子ども向け作品の上演	3回	132人
	小計		2,139人
合計			7,873人

(ウ) ふじのくに文化教育プログラムの作成

子ども向け事業の全てを1つのプログラムとして体系付け、学校に「ふじのくに文化教育プログラム」として提供するため、冊子を作成した。

イ 「演劇の都」推進事業費（再掲）

29,080,000円 一部国

[内 委託料 15,000,000円]

[内 負担金 14,080,000円]

県ではSPACの躍進を契機とし、演劇をテーマとした本県文化の活性化を図るため、令和3年7月に策定した「演劇の都」構想に基づき、県立劇団SPACを核として演劇に係る人材育成、県民交流、観光活用につなげる取り組みを推進した。

「演劇の都」構想の人材養成組織としてSPAC演劇アカデミーの2期生を迎え、意欲の高い高校生に対し、SPACの俳優・スタッフ等による指導のもと、名作戯曲の上演に向けての稽古、教養と英語の学習等を行い、成果発表会を実施した。

修了者数	活動日数	活動内容
15名	116日	水曜日 「教養の書」を読む(50分) 金曜日 小論文(90分) 日曜日 ミュージカルで学ぶ英語(60分)、実技(約4時間)

ウ 静岡県舞台芸術センター事業費助成(再掲) 223,000,000円 県
〔内 補助金 223,000,000円〕

(ア) 舞台芸術に関する人材育成事業

a SPACシアタースクールの実施

県内の中学1年生から高校2年生の子どもたちに、演劇の魅力を講義から実技、鑑賞を通じてより深く体験してもらうことを目的として、夏休みの期間に実施し、最終日にはその成果の発表会を映像配信により行った。

開催日	演目	参加者数	視聴者数	会場
8月20日、21日	青い鳥	29人	403人	静岡芸術劇場

b 異才・天才・奇才すばっくこども大会の開催

子どもたちの感性あふれる表現力を育てるとともに、次世代の舞台芸術の担い手を育て応援するために、県内の小学生を対象として、歌唱、舞踊、演奏、その他様々な身体芸などの才能を発揮する「こども大会」を実施した。

開催日	内容	参加者数	鑑賞者数	会場
3月18日、19日	ピアノ弾き語り、モダンバレエ、一発芸ほか	72人	369人	静岡芸術劇場

c 中学生・高校生舞台芸術鑑賞事業の実施

県内の中学生及び高校生に、本格的な劇場において優れた舞台芸術を鑑賞する機会を提供することを目的として実施した。

実施日	演目	公演数	鑑賞者数	会場
10月～3月	「ペール・ギュント」ほか2演目	55公演	9,238人 (73校)	静岡芸術劇場

エ 美術館運営事業費

343,969,221円 一部国

[内 委託料 196,064,409円]

県民に広く美術作品の鑑賞機会を提供するため、館蔵の多彩なコレクションや国内外からの優れた美術作品を活用して、魅力的な展覧会を開催し、県の芸術文化の振興を図った。

区 分	期 間	観覧者数
企画展（「兵馬俑展」ほか）	5催事（計226日間）	89,194人
収蔵品展	通年	8,296人
移動美術展	1会場（計9日間）	1,371人
展覧会観覧者数（合計）		98,861人
教育普及プログラム参加者数	通年	9,331人
図書閲覧室利用者数	通年	1,104人
県民ギャラリー入場者数	通年	27,447人
講堂入場者数	通年	4,063人
美術館年間来館者数（合計）		140,806人

オ ふじのくに地球環境史ミュージアム管理運営事業費

156,665,309円 一部国

[内 委託料 100,099,533円]

郷土の自然史に関する資料を収集・保管し、次世代に継承するとともに、人と地球上の生態環境との関わりを歴史的に研究し、その成果を教育普及や展示に活用することにより、県民の教育、学術及び文化の振興を図った。

区 分	期 間	観覧者数
常設展・企画展 （うち有料企画展「しずおかの酒と肴」） （うち有料企画展「角の魅惑」）	計309日間 （計33日間） （計97日間）	56,225人 （2,136人） （6,438人）
ミュージアムキャラバン	31会場（計574日間）	221,345人
ミニ博物館	17会場（計484日間）	136,033人
展示観覧者数（合計）		413,603人
教育普及（館内イベント）参加者数	通年	14,066人

※ 有料企画展「しずおかの酒と肴」（会期：R3.12.4～R4.5.8）は令和4年度分の観覧者数

※ 有料企画展「角の魅惑」（会期：R4.12.3～R5.5.7）は令和4年度分の観覧者数

(4) 文化芸術を振興する仕組みの充実

ア グランシップ管理運営事業費

959,615,000円 一部国

[内 委託料 959,615,000円]

グランシップの利活用の促進を図るため、自主企画事業、情報提供事業及び施設の維持管理事業を、指定管理者である(公財)静岡県文化財団に委託した。

令和4年度のグランシップ年間来館者数は562,017人であった。

(ア) グランシップ企画事業

質の高い芸術文化の鑑賞機会を提供する招聘事業及び静岡から情報発信するオリジナル事業を実施するとともに、令和4年度以降の事業企画と準備を行った。

令和4年度の企画事業は52事業、入場者数は49,274人であった。

(イ) 催事情報提供事業

項目	内容
催事チケット販売	県内催事情報の提供と公演等のチケット販売 (受託先：県立美術館等)
情報誌「GRANSHIP」発行	県内の催事情報掲載（年4回発行、発行部数：35,000部／回）

(ウ) 施設維持管理事業

指定管理者である(公財)静岡県文化財団に委託し、グランシップの施設維持管理業務及び施設稼働率向上のための広報、営業活動業務等を行った。

イ グランシップ修繕事業費 [46,530,000円]
354,061,521円 県
〔内 委託料 5,766,000円〕

グランシップの計画的な保全を目指すため、劣化診断等を踏まえて策定した中期維持保全計画に基づき修繕を実施した。

ウ グランシップデジタル化推進事業費 1,202,000円 県
〔内 委託料 1,202,000円〕

グランシップのデジタル化を推進するため、高速インターネット環境の整備を行った。

エ 舞台芸術拠点施設管理運営事業費 57,769,000円 県
〔内 委託料 57,769,000円〕

施設内の警備など、施設の維持管理業務を指定管理者(公財)静岡県舞台芸術センターに委託した。

オ 舞台芸術拠点施設修繕事業費 14,412,780円 県
〔内 委託料 4,949,700円〕

舞台芸術公園の計画的な保全を目指すため、劣化診断等を踏まえて策定した中期維持保全計画に基づき修繕を実施した。

カ 美術館修繕事業費 165,417,700円 一部国
〔内 委託料 10,848,200円〕

美術館の計画的な保全を目指すため、劣化診断等を踏まえて策定した中期維持保全計画に基づき修繕を実施した。

キ 美術館建設基金積立金 71,280円 県
館蔵品の購入に充てるための基金の積み立てを行った。

ク ふじのくに地球環境史ミュージアム修繕事業費 46,649,700円 県
〔内 委託料 3,012,700円〕

ふじのくに地球環境史ミュージアムの計画的な保全を目指すため、劣化診断等を踏まえて策定した中期維持保全計画に基づき修繕を実施した。

ケ 文化関係団体助成 3,940,000円 県
 [内 補助金 3,940,000円]

県内各文化団体の発展とその連携を図り、県民文化の向上に寄与するため、静岡県文化協会を支援した。

コ 文化振興推進事業費（再掲） 20,928,638円 県
 [内 委託料 836,000円]

(ア) 静岡県文化行政連絡会議等の開催

静岡県文化行政連絡会議を開催し、関係者間の課題共有やネットワークの形成を図った。

(イ) 静岡県文化政策審議会（第7期）

令和4年3月に第5期ふじのくに文化振興基本計画を策定し、第7期静岡県文化政策審議会委員に引き続き計画の評価等を依頼した。

（第7期）任期：令和3年8月16日～令和5年8月15日

会長：静岡文化芸術大学学長 横山俊夫

(ウ) 県立美術館の評価

美術館の経営戦略に合致した効果的な事業を推進、継続的に経営の改善を行うため、事業・運営等の効果について、第三者評価委員会により多面的かつ客観的な測定、評価を行った。中立的な第三者、県民の視点から美術館の自己評価、及び県庁の支援体制等に対する評価を受けた結果、来館者に対するサービスの改善を図ることができた。

サ 東部地域文化施設等検討調査事業費 4,510,000円 県
 [内 委託料 4,510,000円]

(ア) ヴァンジ彫刻庭園美術館の活用可能性等調査の実施

ヴァンジ彫刻庭園美術館（長泉町）の東部地域における文化拠点としての活用可能性や施設の活用方法等について、調査・検討を行った。

(5) 障害者スポーツと文化芸術活動の振興

ア ふじのくに文化芸術の祭典推進事業費（再掲） 46,372,279円 一部国
 [内 委託料 33,189,000円]

(ア) 静岡県障害者芸術祭の開催

障害のある人に、文化・芸術活動の機会を提供するとともに、芸術を通して、障害福祉への理解と関心を高めることを目的に第24回静岡県障害者芸術祭を開催し、障害のある人の作品展や相互理解を目的としたワークショップ等を実施した。

日 程	会 場	来場者数
令和4年10月29日(土)～11月6日(日)	クリエート浜松(浜松市)	399人
12月14日(水)～12月18日(日)	県立美術館(静岡市)	518人
令和5年2月10日(金)～2月12日(日)	コミュニティながいずみ(長泉町)	289人

(イ) 静岡県障害者文化芸術活動支援センターの運営

文化芸術活動に取り組む障害のある人や、その支援者等を支援するために、平成30年度に静岡県障害者文化芸術活動支援センターを開設した。障害のある人の文化芸術活動の普及を通じて、障害のある人の社会参加や、障害及び障害のある人に対する県民の理解促進を図った。

区 分	事 業 内 容
相 談 支 援	専用窓口を設置し、支援方法、権利保護等の相談を受付（107件）
情 報 収 集	福祉事業所等に対して調査を実施し、作品や作者を発掘（541回）
協 力 委 員 会	専門家、福祉事業所職員等を協力委員として任命し開催（4回）
発表等の機会創出	(美術分野) 展示会の開催・支援（16回） (舞台分野) 歌、ダンス、ピアノ等のパフォーマンス披露（1回）
支援人材の育成	県内3地区において、支援方法等に関する研修会を開催（3回） 専門学校や大学における講義等開催（3回）

(ウ) 県庁障害者アート空間化・まちじゅうアートの推進事業

障害のある人の文化芸術活動への理解及び作者本人の創作意欲の向上と経済的な自立を促進するため、障害のある人の作品を有償で借り受け、作者に還元するモデル事業に取り組んだ。

庁内のほか、スーパーマーケット、信用金庫、病院等が延べ278枚を借り受けた。

(エ) ふじのくに障害者芸術ポータルサイト「Findart（ふぁいんだー）」の開設

いつでも手軽に障害者芸術を鑑賞する機会を提供し、障害者芸術の魅力を広く発信するため、障害者芸術ポータルサイトを開設した。

これまで分散していた県内の障害者芸術に関するサイトを統合し、さらに充実したコンテンツを提供することで、情報の集約化、発信力の向上を図った。

3 評価・課題・改善

(1) 評価

<総合計画 成果指標/活動指標>

指標名		現状値 (2020年度)	実績				目標値
			2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	
成果指標	1年間に文化・芸術の鑑賞・活動を行った人の割合	60.5%	41.6%	47.9%	-	-	75%
成果指標	自分が住んでいる地域の文化的環境に満足している人の割合	—	29.7%	45.4%	-	-	40%
活動指標	アーツカウンシルしずおかが助言・相談対応した団体・個人の数	38 団体・人	158 団体・人	170 団体・人	-	-	毎年度 100 団体・個人
活動指標	県立美術館来館者数	170,186人	68,506人	140,806人	-	-	毎年度 240,000人
活動指標	ふじのくに地球環境史ミュージアム来館者数	61,541人	62,766人	70,291人	-	-	毎年度 120,000人
活動指標	S P A C公演等鑑賞者数	21,727人	23,006人	28,799人	-	-	毎年度 45,000人
活動指標	県芸術祭参加者・鑑賞者数	25,201人	30,367人	30,967人	-	-	毎年度 35,000人
活動指標	子ども向け文化教育事業参加者数	64,090人	55,128人	60,769人	-	-	毎年度 100,000人

- ・「1年間に文化・芸術の鑑賞・活動を行った人の割合」は、47.9%であった。本指標は、劇場などで直接鑑賞・活動を行ったもののみを対象としており、夏季に新型コロナウイルス感染拡大の第7波が発生したこと等の影響により、引き続き低い水準となっている。
- ・「自分が住んでいる地域の文化的環境に満足している人の割合」は45.4%であり、目標を上回った。
- ・「アーツカウンシルしずおか」では、令和4年度中にアートプロジェクト31件を支援した。また、住民プロデューサーの発掘を目的に実施したマイクロ・アート・ワークショップでは12の受入団体が15都府県38名のクリエイティブ人材を受け入れるなど、アーツカウンシルが実施するアートプロジェクト支援の事業への注目が高まっている。
- ・「県立美術館来館者数」は、令和3年度の改修工事实施に伴う休館期間が空け、年間を通じて開館したことや、企画展「兵馬俑展」が好評を博したこと等により、目標を下回るものの、昨年度を上回る140,806人となった。
- ・「ふじのくに地球環境史ミュージアム来館者数」は、年間を通じて常設展や企画展を開

催したほか、SNSを開設し広報に活用する等した結果、目標を下回るものの、昨年度を上回る70,291人となった。

- ・「SPAC公演等鑑賞者数」は、目標を下回るものの、昨年度を上回る28,799人となった。東京都や富山県での国内出張公演や、フランスでの海外公演も成功させ、舞台芸術の魅力の発信に寄与した。また、世界に羽ばたく演劇人材を輩出することを目指し、SPAC演劇アカデミーの2期生を育成した。
- ・「県芸術祭参加者・鑑賞者数」については、目標には達しなかったが、計画したイベントを全て実施し、鑑賞者数が600人増加した。
- ・「子ども向け文化教育事業参加者数」は、令和3年度にはコロナ禍により中止となったふじのくに子ども芸術大学特別講座や中学生・高校生オペラ鑑賞教室事業を開催できたこと等により、目標を下回るものの、昨年度を上回る60,769人となった。

(2) 課題

- ・子どもを含む県民の文化芸術に触れる機会の拡充や、創造活動の推進と、文化芸術を振興する仕組みの充実が必要である。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、日本・中国・韓国の選定都市が、都市間交流を含む文化芸術事業を約1年かけて実施する2023年の東アジア文化都市の日本の開催都市に選定された。文化の力で東アジアの相互理解や連帯感の促進を目指す重要な取組であり、関係団体と連携しながら日本を代表する「日本の文化首都」として取り組むことで、本県の文化芸術活動をより一層推進していく必要がある。

(3) 改善

- ・令和4年3月に策定した令和4年度から令和7年度までを計画期間とした第5期ふじのくに文化振興基本計画に基づく各種の文化振興施策を推進している。
- ・「アーツカウンシルしずおか」では、まちづくり、観光、国際交流、福祉、教育、産業など、社会の様々な分野と文化芸術を結び付け、社会課題の解決や地域活性化を目指す住民主体の創造的活動（アートプロジェクト）を引き続き支援する。また、企業、大学、市町等の団体と連携し、文化芸術の枠を超えた幅広い分野とのネットワークづくりを進めるとともに、情報発信を行うことで、文化芸術に関わる県民の拡大を図っていく。
- ・県立美術館、ふじのくに地球環境史ミュージアム、グランシップや市町文化施設等では、県民の文化芸術の鑑賞機会を引き続き提供するとともに、「ふじのくに子ども芸術大学」や「ふじのくに芸術祭」等を通じて、子どもを含む県民自らが文化活動に参加できる環境づくりを進める。また、文化芸術を通じた相互理解の促進による共生社会を実現するため、ふじのくに芸術祭と障害者芸術祭を一体化した開催をさらに進めていく。
- ・県が令和3年7月に策定した「演劇の都」構想に基づくSPACを核とした施策の展開により、演劇をはじめとする舞台芸術を、本県文化の特色として際立たせ、人材育成、県民交流、観光活用につなげていく。
- ・子どもの頃から多様な文化に出会い、体験する機会を提供するため、プロオーケストラやSPACによる学校・地域訪問事業等を積極的に展開していくほか、ふじのくに文化教育プログラムの冊子を県内すべての小中高校等に配付することで学校との連携を進める。

- ・新型コロナウイルス感染症流行の中で生まれたWEBの活用など新たな鑑賞や活動方法の多様化を踏まえた文化芸術の活動の場の提供とともに、将来の活動を担う人材の育成に取り組み、持続可能な文化芸術活動を推進していく。
- ・本県が、2023年の東アジア文化都市の日本の開催都市に選ばれたことを受け、学術、文化、経済、観光など各分野の代表者を実行委員とする「東アジア文化都市2023静岡県実行委員会」を設立し、「ようこそ！文化が花開くふじのくに芸術回廊へ！」（Welcome to the “Open Garden Theatre” of Culture and Art!）をコンセプトに、東アジア文化都市事業の準備を進めている。SPACせかい演劇祭や静岡国際オペラコンクールなど、世界に開かれた本県独自の文化芸術、スポーツ、食、ファッション、芸能、温泉、旅、花・庭、モビリティ、多文化共生など、幅広い分野にわたって日本文化を国内外に発信する事業を、本県全域を舞台に1年を通じて切れ目なく実施することで、本県のブランド力の強化や文化・経済活動の活性化を図る。

II 文化財課

1 施策の体系（新ビジョン）

政策の柱…文化・芸術の振興

目 標…伝統・歴史に培われた文化財の保存活用と、それを支える人材を育成する。

施 策 伝統・歴史に培われた文化財の継承

- 取 組 文化財の確実な保存
- 取 組 文化財の効果的な活用
- 取 組 文化財を支える多様な人材の育成

2 課別の事務又は事業の目的、計画、実績（成果）

(1) 文化財の確実な保存 (26,945,500円)

[22,116,000円]

ア 地域ぐるみの文化財保存・活用推進事業費 119,890,282円 一部国 1/2 (最大値)
〔内 補助金 119,094,000円〕

(ア) 文化財の補修・整備に対する助成（令和4年度分）

個人及び団体等が所有する国・県指定文化財の保存・修理等に対して助成した。

区 分	件 数	補助額（千円）
国指定文化財保存修理費及び埋蔵文化財発掘調査等	43件	83,407
県指定文化財保存修理費	15件	30,981
国指定文化財の維持管理事業	21件	4,143
県指定文化財の維持管理事業	16件	563
計	95件	119,094

(イ) 文化財の補修・整備に対する助成（令和3年度繰越分）

個人及び団体等が所有する国・県指定文化財の保存・修理等に対して助成した。

区 分	件 数	補助額（千円）
国指定文化財保存修理費及び埋蔵文化財発掘調査等	6件	14,425
県指定文化財保存修理費	1件	11,712
計	7件	26,137

(ウ) 市町支援業務

a 地域計画作成支援

平成31年の文化財保護法改正により、市町は域内の文化財の総合的な保存・活用を図るため「文化財保存活用地域計画」を作成し国の認定を受けることができることとなった。

作業作成中であった11市町については、市町で開催する作成協議会へ出席するとともに、適宜、助言を行った。このうち、伊豆の国市と富士市が令和4年7月、焼津市と袋井市が令和4年12月に国の認定を受け、県内の認定市町数の合計は6市となった。

また、計画作成促進のため、市町文化財担当者を対象とした研修を開催するとともに、令和4年5月23日から7月4日にかけて未着手の市町を訪問し制度説明を行った。

認定市町 (令和5年3月30日時点)	令和3年度認定：磐田市、浜松市 令和4年度認定：伊豆の国市、富士市、焼津市、袋井市
作業作成中の市町 (令和5年3月30日時点)	三島市、沼津市、静岡市、藤枝市、島田市、掛川市、小山町

b 保存活用計画作成支援

「文化財保存活用地域計画」の研修及び市町訪問の際に、文化財所有者や市町等が作成する、個別の指定等文化財に関する保存活用計画の意義について理解を促した。県内では国指定の史跡2件の計画が作成された。

イ 文化財保存活用事業費

16,293,662円 一部国

[内 委託料 9,593,100円]

(ア) カモシカ特別調査事業

南アルプス保護地域における特別天然記念物カモシカの個体群と生息環境に関する総合的な資料を系統的に収集することを目的とし、2か年にわたり実施する調査の1年目として、山梨県、長野県と合同で、個体、森林概況、食害概況等の調査を実施した。

(イ) 文化財災害対策事業

a 静岡県文化財等救済支援員登録者を対象としたステップアップ講座を実施した。

回数	開催日	内容	参加者
第1回	令和5年2月28日	文化財救済講義、グループワーク、文化財修理現場見学	13人

b 地域に密着した文化財建造物の専門家である文化財建造物監理士の養成講習会を実施し、新たに14人を登録し、計122人となった。また、既登録者の能力等向上を図るため、ステップアップ講習会をオンライン併用を含め3回実施した。

回数	開催日	内容	参加者
第1回	令和4年8月27日	文化財建造物の耐震化の現状	27人
第2回	令和4年11月21日	県指定文化財の修理について	15人
第3回	令和4年12月17日	文化財建造物の防災防犯体制の現状	26人

c 令和5年1月26日から1月31日の間、文化財防火デーに合わせ、文化財等救済支援ネットワーク加盟団体、文化財等救済支援員、文化財建造物監理士による文化財被害情報伝達訓練を実施した。

ウ 文化財関係団体助成 450,000円 県
〔内 補助金 450,000円 〕

文化財に対する理解と関心を高め、文化財の保存・活用を図るため、静岡県文化財保存協会に助成を行った。

エ 文化財行政費（文化財保護審議会費） 5,336,890円 県
〔内 委託料 1,634,000円 〕

県文化財保護審議会を開催し県指定文化財の指定等について答申を行い、貴重な文化財の保護に努めた。

開催日	指定件数	指定（解除）案件
令和4年8月25日 （書面開催）	解除	掉月庵の夫婦槓（掉月庵 所有）〔指定解除〕
令和4年11月18日	3	日本風景<徳川慶喜筆/油絵 絹> （宗教法人 久能山東照宮 所有） 西洋風景<徳川慶喜筆/油絵 麻布> （宗教法人 久能山東照宮 所有） 東平第1号墳出土遺物一括（富士市 所有）
令和5年3月24日	1	梵鐘 平治二年の陽鑄銘あり（袋井市 所有）

(2) 文化財の効果的な活用

(26,945,500円)

〔 22,116,000円 〕

ア 地域ぐるみの文化財保存・活用推進事業費（再掲） 119,890,282円 一部国 1/2（最大値）
〔内 補助金 119,094,000円 〕

(ア) 文化財データベース（「しずおか文化財ナビ」）の作成

ICTを活用した正確で魅力的な情報発信に向け、県内に所在する国・県指定の文化財情報について、静岡県文化財データベース（しずおか文化財ナビ）を整備し、文化財情報の一元管理及びインターネットでの公開を行った。

(イ) 「重要文化的景観」選定への調査

県内の文化的な景観を文化財として価値付けることで、市町による重要文化的景観の国選定を目指した取組みを促進させるため、令和2年度から総合調査を実施した。

最終年度に当たる令和4年度は、一連の成果をまとめた調査報告書を刊行し、県内市町及び図書館等に配布した。なお、調査に際して、アドバイザーとして委嘱した学識者4名、庁内連絡会構成課担当者を交えた検討会を令和2年度と3年度に4回開催しており、調査報告書の作成に当たっても検討会構成員と意見交換をし、調査報告書では、本県の文化的景観の全体像及び特徴等を示すことができた。

(ウ) 文化財オータムフェアの開催

県民の文化財に対する興味・関心を高めるため、10～11月に「ふじのくに文化財オータムフェア」と銘打ち、市町や文化財所有者の協力を得て県内各地で、様々な文化財を活用した展示会、講演会等を実施した。県内25市町において計80事業が実施され、290,525人の参加があった。

a 文化財クローズアップの開催

県主催事業として見学会や講演会等を行う「文化財クローズアップ」を開催した。

開催日	令和4年11月20日（日）
会場	北条氏邸跡・願成就院、葦山文化センター（伊豆の国市）
内容	「鎌倉殿・北条の里の文化財をさぐる」と題し、国史跡である北条氏邸跡と願成就院の国宝仏像群などの特別見学会及び講演会を実施。特別見学会では「伊豆の国歴史ガイドの会」の協力も得て、地域と連携した取組を行った。
講師	奥健夫（文化庁文化財鑑査官） ・伊豆の仏像－運慶・慶派を中心に－ 溝口彰啓（静岡県スポーツ・文化観光部文化局文化財課） ・伊豆の中世石塔のみどころ
参加者	166人

b 文化財を学ぶin夢テラス

県指定文化財等の特別展示及び文化財課職員による文化財ミニ講座を開催した。

開催期間	令和4年10月15日～11月7日
会場	日本平夢テラス
テーマ等	「名勝日本平で文化財を学ぶ－武士の信仰と生活－」 【特別展示】静岡県埋蔵文化財センター所蔵の県指定文化財や出土文化財と紹介パネルの展示 【ミニ講座】文化財課職員による講座を実施 （10月17日（月）及び10月31日（月））
参加者	37,620人

イ 文化財保存活用事業費（再掲） 16,293,662円 一部国
〔内 委託料 9,593,100円 〕

(ア) 県内遺跡調査事業

埋蔵文化財の記録の作成又は保存に必要な資料を得るため、国・県の開発事業に伴う11件の試掘・確認調査と39件の工事立会いを実施した。

試掘・確認調査については、文化財課が10件、埋蔵文化財センターが1件実施した。

(イ) 国指定文化財巡回調査事業

国指定文化財及び埋蔵文化財包蔵地の適正管理を目的に、現状を把握するための事業として文化財パトロールを実施した。

委嘱名称及び員数	文化財保護指導員 49人
対象地	国指定文化財等302件（史跡17、名勝5、天然記念物23、建造物15、埋文包蔵地242、世界遺産構成資産含）
巡回と報告	年2回以上巡回し、報告書を提出
委嘱期間	令和4年6月1日～令和5年3月31日

ウ 文化財行政費（再掲） 5,336,890円 県
〔 内 委託料 1,634,000円 〕

(ア) 文化財保護巡回活動費

県指定文化財の適正管理を目的に、現状を把握する事業として文化財パトロールを実施した。

委嘱名称及び員数	文化財巡回調査員 23人
対象地	県指定文化財118件（史跡4、名勝7、天然記念物73、建造物34）
巡回と報告	年2回以上巡回し、報告書を提出
委嘱期間	令和4年6月1日～令和5年3月31日

(イ) 刀剣登録審査費

銃砲刀剣類所持等取締法の規定に基づき、美術品・骨董品として価値のある刀剣類及び古式銃砲の登録審査会を7回実施した。（東部・西部各2回、中部3回）

区分	登録	再交付	製作承認	所有者変更
件数	156件 (登録累計71,945件)	38件	13件	1,082件

エ ふじのくに文化芸術の祭典推進事業費 2,500,000円 一部国

(ア) ふじのくに民俗芸能フェスティバル

無形民俗文化財の保存に向けた県民意識の高揚や、伝承者のモチベーションの向上を図るため、静岡県文化財団、静岡県観光協会、静岡県文化財保存協会、静岡県の4者で設立した「ふじのくに無形民俗文化財活性化実行委員会」の主催で、県民に周知・鑑賞する場を提供する「民俗芸能フェスティバル」を開催した。

開催日	令和5年2月26日（日）
会場	静岡市民文化会館大ホール（静岡市）
内容	<p>< 演目の披露 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・徳山の盆踊（川根本町） ・有東木の盆踊（静岡市） ・西浦の田楽（浜松市） ・静岡浅間神社廿日会祭の稚児舞楽（静岡市） ・県立横須賀高等学校郷土芸能部による三社祭礼囃子の披露 <p>< 展示 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「徳山の盆踊」で使用する衣装・用具の展示 <p>< 当日動画の公開 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化財課HP等で、当日の各演目動画を公開
来場者	419人

オ 歴史・文化資源を活用した広域連携事業費

6,158,745円 県

[内 委託料 5,796,537円]

(ア) 静岡県無形民俗文化財解説付紹介動画制作

無形民俗文化財の保存会は、多くの観客に鑑賞してもらうことでモチベーションが向上することから、多くの方を現地での鑑賞に誘導するため、民俗文化財を種別ごとに区分し、各保護団体につき3分程度の解説付紹介映像を作成した。また、制作した種別動画への鑑賞に誘うために、県内の代表的な無形民俗文化財のPR動画を制作して、YouTube等を使った広告を行った。

種別動画 (8種34団体)	田楽・田遊び、盆踊り、舞楽、裸祭・水祝儀、祭囃子、神事、歌舞伎、帯祭
------------------	------------------------------------

(イ) ふじのくに無形民俗文化財保存継承アドバイザー支援の実施

令和元年度及び令和3年度に行った保護団体へのアンケートにおいて、今後5年以内、10年以内に休止の可能性があるという回答があった保護団体に対し、保存継承を確実なものとするため、民俗文化財の専門家2名を「ふじのくに無形民俗文化財保存継承アドバイザー」に任命し、保存継承に向けて保護団体に直接支援を行った。

カ 埋蔵文化財センター管理運営費

27,796,635円 県

[内 委託料 10,092,716円]

埋蔵文化財は、静岡の歴史を考え、解明していく資料として重要である。その埋蔵文化財の調査研究、適切な保護及び普及公開により、地域固有の文化に誇りと愛着を持つ県民意識を醸成し、本県の文化向上を図るため、埋蔵文化財センターの管理運営を行った。

(ア) 運営費

a 出土品公開・展示

発掘調査によって出土した文化財を中心とした展示を行った。

展示場所：埋蔵文化財センター及び県立中央図書館での常設展、県内西部地区3か所での巡回展、静岡市立登呂博物館での出張展

b 出土品管理

出土品及び記録類の配置図及び保管台帳の作成、出土品の再収納を行った。

c 体験学習（施設見学）

小学生を中心に授業と関連付けた土器分類等の体験活動を実施した。（6件204人）

令和4年8月20日にフェスタ埋文を開催し、体験活動等を行った。（参加者153人）

d 出前授業

県内の学校等に出向き、歴史学習及び体験学習を実施した。（43件）

e 情報発信

発掘調査の最新成果を県民に公開するため、令和4年11月5日に県立美術館で遺跡調査報告会「ふじのくにの原像をさぐる」を開催した。（参加者95人）

富士山の日（2月23日）の協賛事業として、令和5年2月18日に歴史講演会を開催した。（参加者55人）

f センター報等の刊行

「ふじのくに考古通信」を刊行し、センターの業務等を県民に広く提供した。

(イ) 庁舎管理費

平成28年10月に旧県立庵原高校跡地へ移転した静岡県埋蔵文化財センターの適切な管理運営を行うため、庁舎の保安管理業務等を実施した。

キ 文化財調査受託事業費

11,681,418円 県

〔内 委託料 11,124,140円〕

国等の開発行為により現状保存できない埋蔵文化財について、文化財保護法に基づき記録等を後世に残すため、静岡県埋蔵文化財センターにおいて発掘調査を実施するとともに資料整理を行った。

また、登呂博物館所蔵の重要文化財をはじめ、県内の市町が所蔵しているぜい弱な出土品について、長期の保管及び活用ができるように、保存処理（クリーニング、劣化遅延措置及び修復）を実施した。

ク 埋蔵文化財センター修繕事業費

2,178,200円 県

〔内 委託料 2,004,200円〕

老朽化した庁舎の修繕のため、個別施設計画に基づき保管庫外壁修繕外工事設計委託等を行った。

ケ 文化財交流拡大事業費

4,642,868円 県

〔内 委託料 3,227,032円〕

「バイ・山の洲」による物販・観光交流促進に加えて文化の分野における交流圏の形成に向けて、本県及び山梨県・長野県の文化資源の魅力を見つめ直す契機とするため、各県の歴史文化のルーツが理解できる文化財を交換した展示会とPRイベント等を実施した。

区分	開催地	概要	参加者
山の洲文化財交流展	山梨県	『富士山をのぞむ人類の登場と縄文芸術』 ・期 間：7月16日～8月28日 ・会 場：山梨県立考古博物館 ・企画展示とギャラリートーク、ワークショップを開催 ・講演会：8月20日、聴講者数44人	5,708人
	静岡県	『富士山をのぞむ人類の登場と縄文芸術』 ・期 間：10月13日～11月5日 ・会 場：県立美術館県民ギャラリー ・企画展示とギャラリートーク、ワークショップを開催 ・講演会：10月23日、聴講者数74人	1,621人
	長野県	『富士山をのぞむ人類の登場と縄文芸術』パネル展 ・期 間：12月1日～12月18日 ・会 場：長野県立歴史館揭示エリア	452人
PRイベント	静岡県	静岡・山梨両県の土器などのミニ展示とワークショップ ・期 間：7月30日～7月31日 ・会 場：アピタ静岡店	829人
	山梨県	静岡・山梨両県の土器などのミニ展示とワークショップ ・期 間：8月12日～8月14日 ・会 場：山梨県立図書館	196人
PR展	静岡県	文化財交流拡大事業をPRするミニ展示 ・期 間：2月18日(土)～3月12日(日) ・会 場：日本平夢テラス ※引き続き4月13日まで県埋蔵文化財センターにて展示	37,215人
情報発信	山梨・静岡両県連携	フリーペーパー『縄文Z I N E』14(10月発行)による情報発信(3,000部)	—

コ 新 しずおか遺産による文化財活用事業費 2,809,862円 県
〔内 委託料 2,403,500円〕

「しずおか遺産」は、本県の魅力ある歴史文化資源に対する理解促進と観光活用促進を図るため、複数の市町が連携して申請する「文化財を紹介するストーリー」を県が認定する制度として、令和4年度に創設した。

令和4年度は、3件の応募があり、有識者で構成する審査会での審議を経て、3件の遺産を認定した。また、認定遺産の周知を図るため、ロゴマーク及び紹介動画を作成した。

タイトル	関係市町(※代表市町)
近代教育に情熱をかけたしずおか人の結晶	磐田市※・菊川市・森町・松崎町
秋葉信仰と街道	浜松市※・湖西市・磐田市・袋井市・森町・掛川市・菊川市・牧之原市
文学の聖地「伊豆」と温泉 ～癒しを求めた文豪たち～	伊豆市※・河津町・熱海市・伊豆の国市・伊東市

(3) 文化財を支える多様な人材の育成

(26,945,500円)

[22,116,000円]

ア 地域ぐるみの文化財保存・活用推進事業費（再掲） 119,890,282円 一部国 1/2 (最大値)
 [内 補助金 119,094,000円]

(7) 市町支援業務

a 研修会の開催

県内の文化財行政職員に対する研修と地域人材（文化財及び観光・商工・まちづくりなど連携分野の関係者）に対する研修を以下のとおり行った。

対 象	名 称		開催日	会 場	参加者
市町文化財行政職員	文化財行政基礎研修会		令和4年5月25日	県庁	24人
	文化財実務研修会		令和4年6月29日	県男女共同参画センターあざれあ	25人
	文化財地域計画研修会		令和4年7月1日 令和4年7月5日 令和4年7月12日	県庁 掛川市教育委員会 三島市生涯学習センター	5人 12人 17人
	文化財補助金事務研修会		令和5年1月19日	オンライン開催	39人
	埋蔵文化財研修会		令和5年2月7日	松崎町山口遺跡	9人
地域人材	文化財を支える地域活動研修会	森町開催	令和5年1月25日	森町総合体育館	37人
		ガイド育成を兼ねた講習会（次のb参照）			

b 文化財ガイドの育成

県内の文化財をガイドする人材を対象として、観光等の来訪者と地域・文化財をつなぐ役割を担うための講習会を以下のとおり行った。また、文化財のガイド活動を紹介するパンフレットを刊行した。

名 称	対 象	開催日	会 場	参加者
文化財ガイド講習会	文化財ガイド等	令和5年3月9日	県男女共同参画センターあざれあ	55人

(4) ふじのくに文化財保存・活用推進団体の認定と表彰

令和元年度に策定した「静岡県文化財保存活用大綱」に基づいて、地域ぐるみの文化財の保存・活用の取組を活性化するために、県内で文化財の保存・活用の活動を行っている団体を「ふじのくに文化財保存・活用推進団体」として認定する制度を令和2年度に創設した。さらに、令和3年度には、認定された団体の中から特に優秀な活動実績を残した団体を表彰する知事褒賞制度を創設した。

<制度概要>

区 分	内 容
対 象	(認定) 県内に所在する文化財の保存・活用に関して適切な取組を実施している 県内で事業・活動を行う団体（3年以上の活動実績） (表彰) 認定団体のうち、顕著な功績がある団体（10年以上の活動実績）
メリット	・認定：認定書の授与 表彰：褒状・副賞の授与 ・活動内容の県民への情報提供（表彰団体の動画作成） ・県が作成した認定団体オリジナルロゴマークの利用

令和4年度は募集・審査の結果、8団体の認定と3団体の表彰を決定し、令和5年3月16日に「ふじのくに文化財保存・活用推進団体表彰式・認定書授与式」を開催した。

認定団体は計69団体になり、そのうち計6団体を表彰した。

<令和4年度 表彰団体>

団体名	所 在
みしまのお寺めぐりの会	三島市
見付天神裸祭保存会	磐田市
特定非営利活動法人新居まちネット	湖西市

3 評価、課題及び改善

(1) 評価

指標名	現状値 (2020年度)	実 績				目標値 (2025年度)	
		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度		
成果指標 文化財保存 活用地域計 画の国認定 を受けた市 町数	0市町	2市町	6市町	-	-	18市町	
活動指標	県指定文化 財新規指定 件数	4件	2件	4件	-	-	累計 12件
	埋蔵文化財 センターの 体験教室等 の実施回数	28回	45回	51回	-	-	毎年度 40回
	文化財を担 う人材育成 のための研 修会等の開 催数	8回	10回	9回	-	-	毎年度 8回

(文化財保存活用計画の国認定を受けた市町数)

県が2019年度に策定した「静岡県文化財保存活用大綱」に基づき、県文化財保存活用サポートセンターにおいて、市町の総合的な文化財の保存と活用の具体的計画となる「文化財保存活用地域計画」の作成支援を行った。2022年度末現在6市の計画が国に認定され、概ね目標どおりに推移している。

(県指定文化財新規指定件数)

「静岡県文化財保存活用大綱」の基本方針「文化財の確実な保存」のため、県内文化財の把握・調査を行い、県指定文化財の新規指定に取り組み、2022年度は4件の指定を行い、順調に推移している。

(埋蔵文化財センターの体験教室等の実施回数)

「静岡県文化財保存活用大綱」に記した学校教育、社会教育との相互連携による文化財の活用のため、出前授業を43回、体験授業を6回、施設見学を2回実施した。放課後児童クラブなど学校以外の団体の利用が増え、合計で51回となり、目標を達成している。

(文化財を担う人材育成のための研修会等の開催数)

「静岡県文化財保存活用大綱」の基本方針である「文化財を支える人材の育成」のため、市町文化財行政職員のスキルアップのための研修や、文化財ガイドや地域で文化財を支える官民の文化財や観光等の関係者を対象とした研修を計画どおり年間9回実施した。

(文化財の効果的な活用)

「静岡県文化財保存活用大綱」の基本方針「文化財の効果的な活用」として、大河ドラマ「鎌倉殿の13人」ゆかりの地での見学会・講演会「文化財クローズアップ」の実施や、文化財を観光やまちづくりの核として活用するため、「しずおか遺産」制度を創設し、3件の認定を行った。また、ICTを活用して、県内の国・県指定文化財のデータベース「しずおか文化財ナビ」や、SNSを活用した文化財の情報発信、民俗芸能等の動画公開を行い、広く県民に文化財の魅力を伝えた。

(2) 課題

(文化財保存活用計画の国認定を受けた市町数)

計画作成には、文化財全般に関わる専門的な知見が必要となるため、専門職員がいない市町や専門職員が少ない市町の取組が立ち遅れている。また、国の認定を受けるためには、有識者等で構成する作成協議会の設置や住民意見の反映に加え、国の定める基準を満たす内容であることが求められるため、作成から認定までには3年程度の時間を要する。

(県指定文化財新規指定件数)

指定には、当該文化財に対する綿密な調査や、他の文化財との均衡等、審査すべき事項が多く、準備期間の確保や事前調整の充実が課題である。

(埋蔵文化財センターの体験教室等の実施回数)

学校での出前授業は、歴史の授業で原始から古代を扱う年度前半に希望が集中することから、実施できない場合がある。また、児童、生徒の満足度の維持・向上を図るため、体験メニューの充実を図る必要がある。

(文化財を担う人材育成のための研修会等の開催数)

今後も全県的に文化財を支える多様な人材を育成するための研修会等を継続するに当たり、新たな課題に対応する研修内容の充実と講師・開催地等の調整が課題になる。

(文化財の効果的な活用)

文化財を効果的に活用することにより、多くの人が文化財の価値を理解する契機となり、文化財の確実な保存につながっていく。

全国的には、文化財の公開のみならず文化財を会場としたイベント等の実施（ユニークベニュー）やSNSによる情報発信等、様々な文化財の活用が行われているが、本県においては積極的な取組を行う所有者は限定的であり、特に経済的基盤が弱い所有者等は取組が立ち遅れている。

文化財活用の取組を県内全域に拡大する必要がある。

(3) 改善

(文化財保存活用計画の国認定を受けた市町数)

専門職員がいない市町や少ない市町における作成促進と支援のため、研修会の開催や県専門職員による随時の助言をしていく。また、作成中の市町における協議会への県職員の出席や、国認定に向けた、市町と文化庁との協議の機会の設定と、協議への県文化財保存活用サポートセンター職員の随行等による作成支援を行う。

(県指定文化財新規指定件数)

建造物、美術工芸品等の項目別に文化財指定候補案件の優先順位を決めるとともに、候補案件の調査について、指定年度以前から準備し計画的に取り組んでいく。

また、計画的な文化財の保護を図るため、市町等から文化財指定候補案件の情報を収集し、常に文化財指定候補案件の把握に努め、着実な新規指定を進めていく。

(埋蔵文化財センターの体験教室等の実施回数)

出前授業を年間を通して平準化できるよう、年度後半での実施等について学校と調整し、実施回数の増加につなげるとともに、他機関での事例を参考に新規開発など、体験メニューの充実を図り、引き続き目標の達成を目指していく。

(文化財を担う人材育成のための研修会等の開催数)

地域で活動する多様な人材を、今後の文化財の保存・活用の促進に活かしていくため、実際に活動する人々が抱える、現状の課題やニーズを研修を通して把握し、翌年度以降の研修内容の充実、ふさわしい講師の選定等を行っていく。

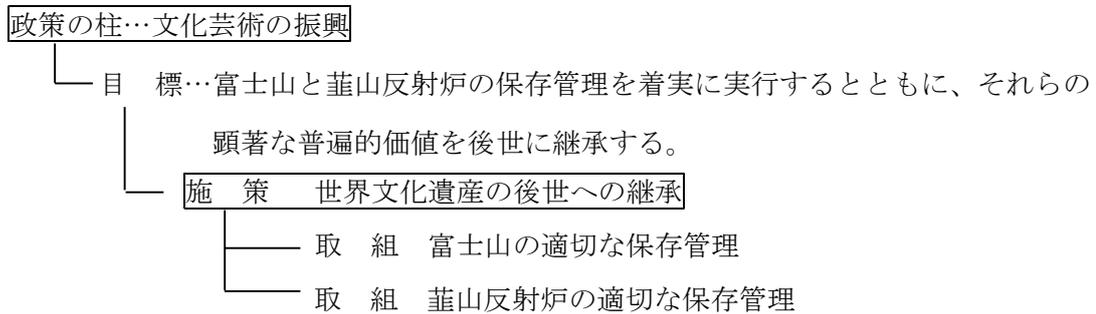
令和5年度は、県内の文化財保存・活用の現状、国の動きなどを勘案し、文化財の保存・活用に対する資金調達の研修を新たに開催することとした。

(文化財の効果的な活用)

令和5年度は、新たに市町文化財担当者や文化財所有者を対象としたユニークベニユーの研修会の実施や、「しずおか遺産」の新規認定、SNSやYouTubeによる情報発信の強化など文化財の効果的な活用の拡充を図っていく。

III 富士山世界遺産課

1 施策の体系（新ビジョン）



2 事務又は事業の目的、計画、実績（成果）

(1) 富士山の適切な保存管理

ア 快適な富士山来訪者受入促進事業費

	146,953,474 円	国9/10
〔	内 委託料	140,147,304円
	補助金	5,497,000円
〕		

(イ) 富士登山における安全対策

a 登山に関する基本情報及び感染症対策に必要な知識等の周知

(a) 「富士登山オフィシャルサイト」及び静岡県富士山世界遺産公式サイトの運営
「富士登山オフィシャルサイト」（管理運営：富士山における適正利用推進協議会）及び「世界遺産富士山とことんガイド」により、富士登山に関する基本情報や注意事項、新型コロナウイルス感染症対策等、安全対策に関する情報を国内外に向け発信した。

(b) 富士山における安全対策の取組を周知

富士山の安全対策に関する資料を県ホームページに掲載し、山岳団体、旅行会社等に周知を図った。

開山前に、富士登山ツアーを扱う旅行会社や、登山用品店を訪問し、登山者への周知協力依頼を行った。

(c) 路線バス及びシャトルバス内における啓発

路線バス内での啓発アナウンス及び観光バス内での啓発DVDの放送により、富士登山の安全対策に関する啓発を行った。

(d) SNSによる富士登山の安全情報の提供

Twitterを利用し、富士山中の気象状況や登山道の状況などの安全情報を迅速に情報提供した。

b 山麓等における検温及び体調チェックの実施

富士登山における新型コロナウイルス感染症感染拡大を防止するため、マイカー規制乗換駐車場や登山道入口等において、体調チェック及び検温を実施した。

c 山小屋における衛生管理の徹底

各山小屋へ、「富士山山小屋における新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」に基づく感染症対策の実施を要請した。

d 登山道における混雑箇所での誘導案内、密状態の解消

(a) 安全誘導員（須走・吉田ルート）の配置

登山者の安全確保対策、道間違い対策及び密状態の回避のため、吉田ルートと須走ルートが合流する八合目以上の登山道及び山頂付近に、静岡・山梨両県共同で安全誘導員を配置した。

(b) 安全誘導員（富士宮ルート）の配置

富士宮ルート山頂等の御来光時における混雑箇所での登山者の誘導案内や密状態の回避のため、週末やお盆を中心に安全誘導員を配置した。

(c) 啓発看板の設置

登山道における密状態を回避するため、3登山道8合目以上の混雑箇所に注意標識を設置した。

e 富士宮口五合目の仮設トイレ等の設置への支援

富士宮口五合目に仮設トイレ及びコンテナ（一時待避所）を設置した富士宮市に対し、負担金を支出した。（観光施設整備事業費）

(イ) 富士山観光の魅力発信・誘客促進事業

富士山地域を中心とした本県への来訪者の増加を図るため、世界遺産構成資産等の魅力と世界遺産登録10周年を発信する動画の作成、インスタグラムフォトコンテストや、構成資産となっている神社の手水舎に花装飾等を実施した。（しずおか元気旅推進事業費）

(ウ) 富士山における環境負荷軽減に向けた取組

富士山における将来的な環境負荷軽減に向け、富士山において導入可能なクリーンエネルギーを検討するため、基礎調査を行った。

イ 「富士山」後世への継承推進事業費

	36,285,530円	県
〔	内 委託料	6,413,748円
	補助金	14,949,000円
〕		

(ア) 富士山の日運動の推進

a 富士山の日イベントの開催

(a) 「富士山の日」記念行事

静岡県・山梨県共催により、新型コロナウイルス感染症への感染防止対策を行った上で、令和5年2月23日に「富士山の日フェスタ2023」を開催した。

会 場	プラサヴェルデ
参 加 者	国会議員、富士の国づくり推進会議役員、県会議長・議員、市町長・議長、富士山世界文化遺産協議会関係者ほか 約350人
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・富士山世界文化遺産登録10周年イヤー開幕セレモニー ・東アジア文化都市宣言 ・SPAC演劇「羽衣」 ・記念講演「富士の国からスポーツ文化を世界に」 講師：橋本 聖子 参議院議員

(b) 富士山 遊びと学びのイベント

例年、「富士山の日」記念行事の一環として、富士山の日を中心に、富士山こどもの国等をサテライト会場に位置付け、同施設管理者が実施する富士山の日協賛事業と連携しイベントを実施していたが、新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑み、同イベントに代えて、YouTube「ふじのくにメディアチャンネル」内の動画を活用したクイズ大会を実施した。

(c) 富士山の日関連協賛事業の募集

県、市町、団体等が富士山又は富士山の日に関連して、1月から3月を中心に自主的に実施する「富士山の日」関連協賛事業を募集した。

・「富士山の日」関連協賛事業の実施状況

催 事			無料・割引・特典施設			計
県・市町	民間団体	計	県・市町	民間団体	計	
456件	42件	498件	27件	17件	44件	542件

(イ) “富士の国” づくりの推進

a “富士の国” づくりキッズ・スタディ・プログラムの推進

認定NPO法人富士山世界遺産国民会議及び山梨県と連携し、子どもたちが浮世絵を使った授業を通じて、富士山の文化的価値を知ることができるよう平成23年に教材を作成した。全国の小学校等で活用してもらうため平成29年度に教材をデジタル化し、Webからのダウンロードによる利用を可能にして普及を図った。

b 日本富士山協会への参画

日本富士山協会（会長：堀内詔子衆議院議員）に参画し、「ぐるっと富士山スタンプラリー」の開催や「富士山宿泊促進事業」の実施、「世界遺産富士山の構成資産ガイドブック」、「富士山の自然の魅力紹介パンフレット」の作成等を行った。

(ウ) 下山道での安全対策

須走ルート下山道（山頂～八合目）における下山者の安全確保のため、標識の設置、管理、撤去や、落石しそうな石の除去など定期巡回を行った。

(エ) 富士登山における利用者負担制度の運用

平成26年度の夏山期間から本格導入した富士山保全協力金制度を運用し、富士山の環境保全や安全確保等の事業に充当した。

a 制度概要及び実績（令和4年度）

項目	内 容
対 象 者	五合目から先に立ち入る来訪者
金 額	基本1,000円（1,000円を超える金額も受付）
管理方法	「富士山後世継承基金」（平成26年3月設置）に積立
実施主体	静岡県 ※山梨県は別途実施
実施期間	令和4年7月10日～9月10日 ※山梨県7月1日～9月10日
実施方法	<ul style="list-style-type: none"> 各登山口での現地受付 富士宮口・御殿場口・須走口（午前4時～午後9時）、水ヶ塚駐車場（午前5時～午後5時）、須走口マイカー規制乗換駐車場（午前5時～正午） インターネット・コンビニエンスストアでの受付（24時間）
協力金実績	<ul style="list-style-type: none"> 現地受付分 35,868,462円（36,520人） インターネット受付分 102,000円（102人） コンビニエンスストア受付分 32,000円（32人） 県庁受付分 1,076,000円（1,260人） 合計 37,078,462円（37,914人）
使 途	<ul style="list-style-type: none"> 山小屋トイレの改修（2施設） 下山道の整備 ライブカメラによる山頂気象情報の配信 等
制度の周知	<ul style="list-style-type: none"> ツアーバス、登山シャトルバス内で制度説明DVDを放映 五合目に向かう路線バス内での音声広告 「世界遺産富士山とことんガイド」にて周知（バナー広告の活用） 協力金使途説明チラシを配布 啓発ポスターを作成し、全国の登山用品店や旅行会社に配布

b 富士山利用者負担制度の見直し

令和2年度に富士山利用者負担専門委員会において提言された、新たな利用者負担制度の骨子案を踏まえ、静岡・山梨両県事務局で、五合目から先に立ち入る際に事前予約や講習受講等の条件を付し、入域手続を完了した者から手続手数料と法定外目的税を徴収する「条件付入域制度」を導入した場合の課題について専門委員会に諮った。委員会では、明確になった課題について、更なる調査研究や、関係者との意見交換が必要との結果となった。

<制度骨子案の概要>

理 念	富士山の顕著な普遍的価値の後世への継承
目 的	<ul style="list-style-type: none"> 富士山の環境保全 登山者の安全対策 顕著な普遍的価値の情報提供
対象者	五合目から先に立ち入る来訪者
制 度	法定外目的税
徴 収 方 法	条件付入域制度を前提 <ul style="list-style-type: none"> 一定エリアへの入域に条件を課す制度（事前予約、入域認定等）を導入 来訪者は条件付入域制度により徴収する手続手数料等に併せて税を支払い 手数料等徴収者（特別徴収義務者）が県に税を納入
金 額	受益と負担の観点から今後検討

(ウ) 保存管理の実施

a 遺産影響評価制度の運用

開発行為等により富士山の顕著な普遍的価値を損ねることがないように、事前に予測・評価する遺産影響評価制度を運用している。

b 山梨県の富士山登山鉄道構想

令和3年2月に富士山世界文化遺産学術委員会から提言のあった「『富士山登山鉄道構想』に対する提言」に基づき、山梨県において地元と調整している。

c 富士山世界文化遺産協議会の運営

富士山の保存管理及び整備活用並びにその周辺環境の保全を推進するため、例年、「富士山世界文化遺産協議会」及び「富士山世界文化遺産協議会作業部会」を開催するとともに、協議会に対し学術的な見地から資産及びその周辺環境の保全管理と整備活用について助言、報告を行う「富士山世界文化遺産学術委員会」を開催している。令和4年度は、協議会を1回、作業部会を2回、学術委員会を2回開催した。

(a) 協議会の開催

静岡・山梨両県、関係市町村及び国機関で構成する協議会を書面により開催し、来訪者管理計画の見直し検討体制及びスケジュール(案)、当該年度収支決算(見込)や翌年度予算(案)等について決議を行った。(第16回：令和5年3月29日)

(b) 作業部会の開催

静岡・山梨両県、関係市町村、国機関、資産所有者及び住民代表者等で構成する作業部会を開催し、第23回では、令和4年度の富士山の状況を報告し、経過観察指標に係る年次報告書案及び新型コロナウイルス感染症影響調査の中間報告について協議を行った。また、第24回では、新型コロナウイルス感染症影響調査の実施報告、富士宮口五合目来訪者施設整備事業の状況、富士スバルライン洞門等の整備、利用者負担制度の検討状況について報告するとともに、来訪者管理計画の見直し検討体制及びスケジュール(案)について協議を行った。(第23回：令和4年12月2日、第24回：令和5年3月8日)

(c) 学術委員会の開催

学識経験者による学術委員会を開催し、第19回では、当該夏の富士山の状況、経過観察指標に係る年次報告書案及び新型コロナウイルス感染症影響調査の中間報告について、第20回では、新型コロナウイルス感染症影響調査の実施報告について、富士スバルライン洞門等の整備について、来訪者管理計画の見直し検討体制及びスケジュール(案)について協議を行った。(第19回：令和4年11月15日、第20回：令和5年2月14日)

d 三保松原の保全(県の取組)

(a) 清水海岸(三保地区)の景観改善(交通基盤部河川企画課)【参考】

平成28年3月に着手した1号突堤が、平成31年3月に完成し、令和2年度には、

景観の阻害となっている1号消波堤の段階的な撤去の第2段階撤去が完了した。

令和3年度は2号消波堤に置き換える2号新堤の設置位置や構造を決定し、令和4年度は2号新堤（南）を「設計・施工一括発注方式」で発注し令和5年3月に契約、整備に着手した。

(b) 松林保全対策（経済産業部森林整備課）【参考】

「三保松原の松林保全技術会議」の提言に基づき静岡市が実施するマツ材線虫病の微害化や、老齢木の樹勢回復等の取組に対し技術的支援を行ってきた。

また、地域と連携した三保独自の松林保全管理を実現するため、一般財団法人三保松原保全研究所と連携し、地域住民や保全活動団体等を対象にした松林保全に係る講習会を実施した。

(c) 静岡市との連携

県・市の連携のもと、三保松原の松林の保全を確実に推進するため、一般財団法人三保松原保全研究所を加えた打合せや意見交換を行い、三保松原におけるマツ材線虫病の被害状況や、令和4年度の対策についての確認、情報共有を図った。

(d) 観光地域づくり整備事業費補助金（観光施設整備事業費）

世界遺産の顕著な普遍的価値を次世代へ確実に継承するため、世界遺産構成資産の適切な保存・整備を行う管理団体に対して助成を行った。

補助交付先	補助率	件数	交付確定額	備考
富士宮市	1/2	1件	6,700千円	公園等整備工事
合計	—	1件	6,700千円	

e 広報啓発活動等

(a) 県の取組

富士山の後世継承の継続に向けた機運を盛り上げるために、PRイベント（計3回）を韮山反射炉の周知とあわせて行った。

また、令和5年3月4日に沼津市プラサヴェルデにて「はじめて学ぶ！世界遺産県民講座」及び県政タウンミーティングを実施した。

(b) 富士山世界文化遺産協議会の取組

富士山における登山者による混雑の平準化を図るために30秒版動画を作成するとともに、動画配信により富士登山の文化的伝統等の理解の促進を図った。

f 各種調査等

(a) 県の取組

富士山における安全対策の施策等に活用するため、富士登山者の実数調査、ヘルメット持参者数調査及び下山者に対する新型コロナウイルス感染防止対策等に係るアンケート調査を実施した。

(b) 富士山世界文化遺産協議会の取組

「『望ましい富士登山の在り方』を実現するための指標、水準」の進捗状況を確認・評価するため、来訪者管理モニタリング調査を実施するとともに、新型コロナウイルス感染症が令和3年度の富士登山に与えた影響について調査を実施した。

- ウ 富士山富士宮口五合目来訪者施設（仮称）整備事業費 [17,531,000円]
 28,606,214円 県
 [内 委託料 28,270,000円]

シェルター機能等を備えた新たな来訪者施設の早期整備に向け、令和3年度より基本設計等を進めている（交通基盤部執行）。

- エ 富士山世界遺産センター管理運営事業費 221,792,441円 県

富士山に係る包括的な保存管理の拠点施設として、富士山の自然、歴史、文化等を研究し、その成果を活用し、展示や講座等を通じて情報発信することで、富士山の普遍的価値の後世への継承を図った。

区 分	期間等	来館者・受講者数
常設展	337日間	120,984人 (8,834人)
企画展（5回） （うち有料企画展（1回））	224日間 (53日間)	
公開講座	9回	169人
世界遺産セミナー	1回	90人
出前講座	78回	5,437人
特別講座	3回	65人
富士山世界遺産ガイド養成講座（更新）	—	63人

- オ 富士山後世継承基金積立金 160,620,295円 県

富士山の環境保全、富士山に係る情報提供、富士山の登山者の安全対策その他の富士山の顕著な普遍的価値の後世への継承等に関する事業に要する経費に充てるため、寄附金等を積み立てるとともに所要額を取り崩した。

<静岡県富士山後世継承基金の状況> (単位：円)

令和3年度末 現 在 額	令和4年度		令和4年度末 現 在 額	備 考
	取崩額	積立額		
145,909,633	42,604,268	160,620,295	263,925,660	令和4年度末までの積立額：約7億円

(2) 韮山反射炉の適切な保存管理

- ア 「韮山反射炉」後世への継承推進事業費 3,160,060円 県

(ア) 世界遺産委員会の決議への対応

日本国政府が2019年（令和元年）11月29日付けでユネスコ世界遺産センターへ提出した保全状況報告書が2021年（令和3年）7月からの第44回世界遺産委員会で審査さ

れた。決議では、長崎県の端島（軍艦島）等での徴用工問題についての日本政府による説明が十分でないことへの懸念が示され、ユネスコ世界遺産センターへの報告書を更新のうえ、2022年（令和4年）12月1日までに提出するよう要請された報告書について、2022年11月30日付けで、ユネスコ世界遺産センターへ提出した。韮山反射炉については、来訪者データ等の共通事項以外の特記事項はない。次回、2023年に開催予定のユネスコ世界遺産委員会で審査される予定である。

(イ) 「明治日本の産業革命遺産」世界遺産協議会（会長：鹿児島県知事）

「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」の管理保全及びインタープリテーションを関係地方公共団体の連携の下に推進することを目的に設置された協議会に参画した。

- ・構 成 員 鹿児島県、福岡県、静岡県、北九州市、伊豆の国市等8県11市
- ・開催状況 幹事会 第1回：令和4年5月31日（佐賀県・オンライン同時参加）
第2回：令和4年10月4日（熊本県・オンライン同時参加）

(ウ) 「明治日本の産業革命遺産」保全委員会（会長：木曾功 稼動資産を含む産業遺産に関する有識者会議委員）

平成24年5月25日に閣議決定された「管理保全の一般方針及び枠組み」に基づき、的確に管理保全されることを目的に内閣官房を事務局として平成26年6月に設置された。

- ・構 成 員 内閣官房参与、内閣官房産業遺産の世界遺産登録推進室長、
8県知事、11市長等
- ・開催状況 第1回：令和4年9月13日（書面）、第2回：令和4年10月31日

(エ) 韮山地区管理保全協議会

管理保全の一般方針及び枠組みに基づき、韮山反射炉が関係者の連携の下に韮山反射炉管理保全計画に則して的確に管理保全されることを目的として、平成25年2月に設置された韮山地区管理保全協議会に協議会委員として参画した。

- ・構 成 員 内閣参事官、富士山世界遺産課長、文化財課長等
- ・開催状況 第1回：令和4年5月16日

(オ) 広報啓発活動

以下のPRイベントを富士山の周知とあわせて行った。

第1回：イオンモール浜松志都呂店（令和4年9月3日）

第2回：アピタ静岡店（令和4年10月30日）

第3回：プレ葉ウォーク浜北（令和4年11月23日）

3 評価・課題及び改善

(1) 評価

指標名		現状値 2020	実績				目標値 2025
			2021	2022	2023	2024	
成果 指標	富士山の世界文化遺産としての価値を理解している人の割合	25.0%	24.1%	22.1%	—	—	50.0%
活動 指標	富士山世界遺産センター来館者数	74,339人	88,843人	120,984人	—	—	毎年度 30万人
	世界遺産富士山・蘆山反射炉に関する県民講座等受講者数	2,756人	4,004人	6,951人	—	—	毎年度 7,000人

- ・県政世論調査における「富士山の世界文化遺産としての価値を理解している人の割合」の結果は22.1%と前年度比2%減であった。
- ・富士登山における新型コロナウイルス感染症対策に基づき、登山者の検温及び体調チェック、登山道の混雑箇所への安全誘導員の配置など、コロナ禍における安全安心な富士登山のための取組を実施し、大きなトラブルなく閉山を迎えることができた。
- ・富士山の環境保全、登山安全対策等を目的とした「富士山保全協力金」は、令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響による登山者の減に伴い、22,391,721円（協力者数：22,667人）と大幅に減少したが、令和4年度は37,078,462円（協力者数：37,914人）と回復傾向にある。
- ・令和3年3月に富士宮口五合目のレストハウスが火災により焼失したため、令和3年度に引き続き、富士宮市と連携し、仮設トイレやコンテナを設置するなど、来訪者を受け入れる体制を整えた。
- ・富士山の保存管理や富士山への来訪者の多様なニーズに対応するための拠点となる「富士山世界遺産センター」では、巡礼路の特定を始めとした富士山の調査研究、企画展や富士山世界遺産セミナーの開催、富士山総合案内等を実施した。新型コロナウイルス感染症の影響により来館者数が減少しているが、徐々に回復傾向にあり、前年度から、32,141人の増加となった。
- ・県民講座等については、動画配信と対面による実施を併用し、前年度から、2,947人の増加となった。

(2) 課題

- ・「富士山の世界文化遺産としての価値を理解している人の割合」について、「芸術作品への影響」と回答した人の率が低く、「芸術の源泉」としての文化的価値が十分に浸透していないと分析される。
- ・富士山保全協力金の協力率向上を図るとともに、望ましい利用者負担制度のあり方について検討が必要である。
- ・観光交流の回復に伴い、更なる富士山来訪者の増加が見込まれる中、富士宮口五合目における安全対策等、受入体制の整備が必要である。
- ・富士山世界遺産センターへの更なる誘客促進を図る必要がある。

(3) 改善

- ・富士山の世界文化遺産としての価値を広く浸透させるため、世界文化遺産登録10周年を迎えることを契機に、富士山の顕著な普遍的価値の発信を強化していく。
- ・富士山保全協力金に関する広報を充実させる。また、山梨県と連携し、富士山利用者負担専門委員会による議論を通じ、望ましい利用者負担制度のあり方について検討を進めていく。
- ・富士宮口五合目において、シェルター機能等を備えた新たな来訪者施設の早期整備を目指した取組を進めるとともに、新施設整備までの間、富士宮市と連携し、仮施設等の拡充を図っていく。
- ・富士山世界文化遺産登録10周年を記念した企画展等の開催や、魅力発信事業（富士山観光の魅力発信）等により、富士山世界遺産センターへの誘客促進に取り組んでいく。

グランシップの利用状況

1 指定管理者制度導入の状況

期 間	委託金額（千円）	利用料金制
令和4年4月1日～令和9年3月31日	4年度 959,615	採用

2 グランシップの利用状況

（令和5年3月31日現在）

使用状況		ホ ー ル 等					
		開館日数 (A)	室数 (B)	供用数 (C)	利用数 (D)	利用率 (%)	利用料金等 (円)
2 年 度	実 績	158	14	2,042	705	34.5	21,374,190
	(対前年比)	(48.5%)	(100.0%)	(53.3%)	(24.2%)	(45.4%)	(16.4%)
	増 減	△ 168	0	△ 1,790	△ 2,210	△ 41.6	△ 109,039,997
3 年 度	実 績	329	14	3,426	2,301	67.2	59,736,100
	(対前年比)	(208.2%)	(100.0%)	(167.8%)	(326.4%)	(194.5%)	(279.5%)
	増 減	171	0	1,384	1,596	32.6	38,361,910
4 年 度	実 績	328	14	3,790	2,770	73.1	84,451,770
	(対前年比)	(99.7%)	(100.0%)	(110.6%)	(120.4%)	(108.8%)	(141.4%)
	増 減	△ 1	0	364	469	5.9	24,715,670

使用状況		会 議 室					
		開館日数 (A)	室数 (B)	供用数 (C)	利用数 (D)	利用率 (%)	利用料金等 (円)
2 年 度	実 績	158	18	3,135	870	27.8	11,698,460
	(対前年比)	(48.5%)	(100.0%)	(53.5%)	(19.2%)	(35.9%)	(21.5%)
	増 減	△ 168	0	△ 2,723	△ 3,653	△ 49.4	△ 42,805,910
3 年 度	実 績	329	18	5,487	3,548	64.7	37,609,420
	(対前年比)	(208.2%)	(100.0%)	(175.0%)	(407.8%)	(233.0%)	(321.5%)
	増 減	171	0	2,352	2,678	36.9	25,910,960
4 年 度	実 績	328	18	5,261	4,091	77.8	47,992,850
	(対前年比)	(99.7%)	(100.0%)	(95.9%)	(115.3%)	(120.3%)	(127.6%)
	増 減	△ 1	0	△ 226	543	13.1	10,383,430

(注) ホール等の室数には、広場を含み、楽屋を除く。

供用数＝室ごとの利用可能区分の合計

利用数＝室ごとの実利用区分の合計

利用率＝(D) ÷ (C)

利用料金等には特殊器具の使用料を含む。

工 事 発 注 状 況 調

(令和5年3月31日現在)

四 半 期	令和2年度			令和3年度			令和4年度		
	計 画 件 数 (A)	実 績 件 数 (B)	B-A	計 画 件 数 (A)	実 績 件 数 (B)	B-A	計 画 件 数 (A)	実 績 件 数 (B)	B-A
第 1	2	2	0	1	1	0	3	2	-1
第 2	0	0	0	0	0	0	0	1	1
第 3	2	2	0	0	0	0	0	1	1
第 4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	4	4	0	1	1	0	3	4	1

(注)1 本表は、本庁所管課・出先機関において調整する。なお、本庁所管課については、過去2か年を記入する。

2 計画件数は、公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律に基づいて、各四半期の期首時点で公表している件数を記入する。なお、第1四半期については4月以降の最初に公表した件数、第4四半期については第3四半期の期首に公表した件数を記入する。また、第2四半期以降の計画件数には、前四半期で公表し発注時期の修正により再公表となった件数を含む。

3 実績件数は、各四半期に発注した予定価格（消費税及び地方消費税相当額を含む）250万円以上の工事をすべて記入する。ただし、現年災害復旧工事など計画件数に含まない工事については、記入を要しない。

4 前年度の計画件数（A）と実績件数（B）の差が、四半期ごとに10件以上ある場合は、その理由を備考欄に記入する。

入 札 状 況 調

種 別	令和2年度		令和3年度		令和4年度 (令和5年3月31日現在)	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
1 業務委託契約(工事関係)						
全 体(合計)	0	0	1	660,000	2	7,018,000
一般競争入札	0	0	0	0	2	7,018,000
うち総合評価方式	0	0	0	0	0	0
指名競争入札	0	0	0	0	0	0
随意契約(小計)	0	0	1	660,000	0	0
(内訳)						
1号(少額)	0	0	1	660,000	0	0
2号(不適)	0	0	0	0	0	0
5号(緊急)	0	0	0	0	0	0
6号(不利)	0	0	0	0	0	0
7号(有利)	0	0	0	0	0	0
8号(不調)	0	0	0	0	0	0
上記以外	0	0	0	0	0	0
プロポーサル方式(再掲)	0	0	0	0	0	0
2 工事請負契約						
全 体(合計)	11	148,626,500	7	65,334,500	7	88,305,800
制限付き一般競争入札	4	136,862,000	1	57,200,000	4	85,382,000
うち総合評価方式(小計)	0	0	1	57,200,000	0	0
(内訳)						
標準型(高度含む)	0	0	0	0	0	0
簡易型Ⅰ	0	0	0	0	0	0
簡易型Ⅱ	2	102,850,000	0	0	0	0
指名競争入札	0	0	0	0	0	0
随意契約(小計)	7	11,764,500	6	8,134,500	3	2,923,800
(内訳)						
1号(少額)	7	11,764,500	6	8,134,500	3	2,923,800
2号(不適)	0	0	0	0	0	0
5号(緊急)	0	0	0	0	0	0
6号(不利)	0	0	0	0	0	0
7号(有利)	0	0	0	0	0	0
8号(不調)	0	0	0	0	0	0
上記以外	0	0	0	0	0	0

- (注) 1 本表は、本庁所管課・出先機関において調整すること。
 2 当該年度を含む過去3か年を記入すること。
 3 金額欄には、当初契約額を記入すること。
 4 年度開始前執行分は予算の属する年度に記入すること。

事業の根拠法令調

<文化政策課>

事業名	根拠法令
文化振興推進事業費	静岡県文化振興基本条例
グランシップ管理運営事業費	静岡県コンベンションアーツセンターの設置及び管理に関する条例
舞台芸術拠点施設管理運営事業費	静岡県舞台芸術公園の設置及び管理に関する条例
静岡県舞台芸術センター事業費助成	公益財団法人静岡県舞台芸術センター事業費補助金交付要綱
美術博物館建設基金積立金	静岡県立美術博物館建設基金条例
文化活動推進事業	静岡県文化奨励賞授与要綱 芸術祭各部門の開催要項及び募集要項 静岡県巡回劇場募集要項 社会教育関係団体事業費補助金交付要綱
ふじのくに地球環境史ミュージアム管理運営事業費	ふじのくに地球環境史ミュージアムの設置、管理及び使用料に関する条例
障害者文化芸術振興事業費	地域生活支援促進事業実施要綱 障害者芸術文化活動普及支援事業実施要綱

<文化財課>

事業名	根拠法令
カモシカ通常調査事業	文化財保護法（130条、131条）
文化財災害対策事業	文化財保護法（4条） 静岡県文化財保護条例
文化財の補修・整備に対する助成	文化財保護法（182条） 静岡県文化財保護条例
文化財関係団体助成	社会教育関係団体事業費補助金交付要綱
文化財行政費	文化財保護法（190条） 静岡県文化財保護審議会条例
県内遺跡調査事業	文化財保護法（94条、99条）
国指定文化財巡回調査事業	文化財保護法（191条）
文化財活用推進事業	文化財保護法（4条、47条の2）
銃砲刀剣類登録審査会での審査	銃砲刀剣類所持等取締法（14条）

<富士山世界遺産課>

事業名	根拠法令
富士山安心・安全対策事業費補助金	富士山安心・安全対策事業費補助金交付要綱
富士山後世継承事業費補助金	富士山後世継承事業費補助金交付要綱
富士山世界遺産センター管理運営事業費	静岡県富士山世界遺産センターの設置、管理及び使用料に関する条例

職 員 調

(令和5年4月1日現在)

整理番号	職 名	氏 名	事 務 分 担	住 所	勤務年数	摘 要
-	局 長 (兼)	横 山 雅 機	局 総 括	□□□	□ □	スポーツ・文化観光部 理事兼務
1	参 事	鈴 木 亜 紀 子	特 定 課 題	□□□	□ □	
-	参 事	川 口 智 弘	(公財) 静岡県文化財団へ派遣	□□□	□ □	(公財) 静岡県文化財団へ派遣
	(文化政策課)					
2	課 長	小 澤 和 久	課 総 括	□□□	□ □	
3	課 長 代 理	大 山 智 司	課 総 括 補 佐	□□□	□ □	
4	東アジア文化都市推進班	式 守 啓 介	東アジア文化都市推進総括	□□□	□ □	
5	主 査	渥 美 智 之	東アジア文化都市推進	□□□	□ □	
6	主 任	小 川 萌 子	〃	□□□	□ □	
-	主 事	飯 田 ゆ め の	文化庁へ派遣	□□□	□ □	文化庁へ派遣
7	主 事	佐 野 壮 太 朗	東アジア文化都市推進	□□□	□ □	
8	文化政策班 長	松 久 真 弓	文化政策総括	□□□	□ □	スポーツ・文化観光部企画政策課兼務 (当方在勤)
9	主 査	藤 井 絵	文 化 政 策	□□□	□ □	(公財) 静岡県文化財団 から派遣
10	主 査	篠 原 な つ み	〃	□□□	□ □	
11	主 任	松 本 直 樹	〃	□□□	□ □	
12	主 事	金 森 陸 矢	〃	□□□	□ □	
13	文化施設班 長	小 松 広 志	文化施設総括	□□□	□ □	
14	主 査	永 田 浩 美	文 化 施 設	□□□	□ □	
15	主 査	中 村 小 夜 美	〃	□□□	□ □	
16	主 査	北 澤 秀 剛	〃	□□□	□ □	
17	主 査	西 村 惟 人	〃	□□□	□ □	
18	主 任	住 田 友 紀	〃	□□□	□ □	
19	文化振興班 長	野 田 綾 子	文化振興総括	□□□	□ □	
20	主 任	天 野 貴 弘	文 化 振 興	□□□	□ □	
21	主 事	秋 山 万 柚 香	〃	□□□	□ □	

22	主	事	小山 明有美	〃	□□□	□	□	
23	主	事	鈴木 幹規	〃	□□□	□	□	
24	主	事	平野 真祐子	〃	□□□	□	□	
25	主	事	山田 真維	〃	□□□	□	□	
-	主	幹	劉 芳					知事直轄組織地域外交課兼務（先方在勤）
-	主	査	高 知 延					〃
-	専 門	官	塚 本 健 次					ふじのくに地球環境史ミュージアム兼務（先方在勤）
-	主	幹	石 川 芳 弘					〃
-	主	任	田 中 靖 典					〃
-	主	幹	武 田 篤 人					健康福祉部障害者政策課兼務（先方在勤）
-	参	事	後 藤 文 彦	(公財) 静岡県文化財団へ派遣	□□□	□	□	(公財) 静岡県文化財団へ派遣
-	主	幹	鈴木 嘉洋	〃	□□□	□	□	(公財) 静岡県文化財団へ派遣
-	主	幹	池ヶ谷 達也	〃	□□□	□	□	(公財) 静岡県文化財団へ派遣
-	主	査	加藤 小百合	〃	□□□	□	□	〃
-	主	査	滝口 信太郎	〃	□□□	□	□	〃
-	主	任	小 田 益 秀	(公財) 静岡県舞台芸術センターへ派遣	□□□	□	□	(公財) 静岡県舞台芸術センターへ派遣、再任用
-	主	任	望 月 勝 司	〃	□□□	□	□	〃
-	主	任	武 田 明 音	〃	□□□	□	□	(公財) 静岡県舞台芸術センターへ派遣
-	主	任	橋 本 梓	〃	□□□	□	□	〃
			(文化財課)					
26	課	長	小 坂 美 雪	課 総 括	□□□	□	□	
27	課	長 代 理	河 合 修	課 総 括 補 佐	□□□	□	□	
28	文化資源活用班	長	溝 口 彰 啓	文化資源活用総括	□□□	□	□	
29	主	査	安 原 歩 美	〃	□□□	□	□	
30	主	事	永 久 保 沙 恵	〃	□□□	□	□	
31	技	師	木 内 咲 良	〃	□□□	□	□	伊豆の国市から派遣
32	文化財保護調査班	長	大 谷 宏 治	文化財保護調査総括	□□□	□	□	静岡県富士山世界遺産センター兼務（当方在勤）
33	主	事	松 原 裕 輔	文化財保護調査	□□□	□	□	

34	技 師	鈴木 伸 太 朗	〃	□□□	□	□	
35	技 師	立 木 菫	〃	□□□	□	□	
36	文化財地域支援班長	菊 池 吉 修	文化財地域支援総括	□□□	□	□	
37	主 幹	田 村 隆 太 郎	文化財地域支援	□□□	□	□	
38	主 査	川 守 克 典	〃	□□□	□	□	
39	主 査	島 津 愛 子	〃	□□□	□	□	
40	主 事	西 嶋 友	〃	□□□	□	□	
-	主 査	勝 又 直 人	伊豆の国市へ派遣	□□□	□	□	伊豆の国市へ派遣
		(富士山世界遺産課)					
41	課 長	大 石 正 幸	課 総 括	□□□	□	□	
42	課 長 代 理	岡 部 晋 治	課 総 括 補 佐	□□□	□	□	
43	交 流 ・ 継 承 班 長	袖 山 菜 津 子	交 流 ・ 継 承 総 括	□□□	□	□	
44	副 班 長	後 藤 武 徳	交 流 ・ 継 承	□□□	□	□	
45	主 査	青 山 仁 美	〃	□□□	□	□	
46	主 査	平 井 琴 美	〃	□□□	□	□	
47	主 任	尾 沢 梨 恵	〃	□□□	□	□	
48	主 任	杉 山 拓 也	〃	□□□	□	□	
49	主 事	黒 田 瞬	〃	□□□	□	□	
50	主 事	増 田 季 咲	〃	□□□	□	□	
51	主 事	杉 村 知 哉	〃	□□□	□	□	
-	主 幹	水 守 嬉 久					スポーツ・文化観光部観光振興課兼務 (先方在勤)
-	主 任	望 月 郁 也					〃
		(会計年度任用職員)					
-	会計年度任用職員	鈴 木 久 美 子	文 化 財 関 連 事 務 補 助	□□□	□	□	
-	〃	山 本 麻 子	文 化 政 策 関 連 事 務 補 助	□□□	□	□	
-	〃	稲 葉 宣 幸	文 化 政 策 関 連 事 務 補 助	□□□	□	□	
			平均勤務年数		2年 6月		

* 平均勤務年数は、市町等への派遣職員、臨時職員、会計年度任用職員、兼務職員及び併任職員を除く。

職員の年齢調

(令和5年4月1日現在)

年 齢	人 員	摘 要
20歳未満	0人	
20歳以上30歳未満	16人	
30歳以上40歳未満	11人	
40歳以上50歳未満	11人	
50歳以上56歳未満	12人	
56歳以上61歳未満	1人	
61歳以上	0人	
計	51人	平均年齢 38.3歳

- (注) 1 本庁は4月1日現在で調製する。
- 2 市町等への派遣職員、臨時職員、会計年度任用職員、先方在勤の兼務職員及び本務所属以外の併任職員は除く(様式第2号で整理番号を付した職員数と一致する。)
- 3 再任用職員がいる場合は、その旨を「摘要」欄に記載する。
- 4 本様式は別冊とする。

健康管理（文化局）

1 前年度受診状況

区 分	内 容
受 診 状 況	受診者数 45人
	職員数 45人
受 診 率	100.0%
県平均受診率	100.0%

(1) 未受診の理由

(注) 1 前年度末日現在在籍している職員について記載する。

2 受診率算定に当たっては、休職・特休中、育休・産休・妊娠中、治療中及び海外派遣中等の職員は、算定の対象から除く。

2 本年度在籍者の健康管理区分結果

健 康 管 理 区 分			人 数
A	休養のため必要な期間、勤務を休止させる。		1人 (1人)
B 1	勤務時間を短縮し、時間外、休日、宿日直勤務及び長期又は遠方への出張をさける。また、必要に応じ勤務場所、勤務内容の変更を行う。	要 治 療	0人 (0人)
B 2		要経過観察	0人 (0人)
C 1	勤務をほぼ平常に行ってよいが症状によっては、時間外、休日、宿日直勤務及び長期又は遠方への出張等勤務に制限を加える必要がある。	要 治 療	2人 (2人)
C 2		要経過観察	0人 (0人)
D 1	平常の勤務でよい。	要 治 療	10人 (10人)
D 2		要経過観察	11人 (11人)
D 3		医 療 不 要	23人 (23人)
区 分 者 計			47人 (47人)
未区分者数			4人 (4人)
合 計			51人 (51人)

(1) 管理区分A～C 2 該当者

に対する措置状況

A (1名): 休職

C1 (2名): 平常勤務

(2) 未区分の理由

ア 産休・育休 1人

イ 新規採用 1人

ウ 自己都合による未受診 人

エ その他

(市町派遣戻り) 1人

(他団体からの派遣) 1人

(注) 1 健康管理区分結果は、調書調製日現在在籍している職員（様式第2号-2の記載対象者と同じ。）について記載する。

2 本年度の健康管理区分結果が出ていない職員については、前年度の結果を記載し、() 書きで再掲する。

3 前年度に市町等へ派遣されていた職員等は、派遣先等の健康診断結果等に基づき、該当箇所に記載する。

4 本様式は別冊とする。

5 警察署は、「D 3」と「区分者計」の間に「区分なし」を追加して記載する。

職 員 配 置 調

(令和5年4月1日現在)

区 分		文化政策課	文化財課	富士山 世界遺産課	計
所在地					
担当区域					
配 置 員	職員(事)	(6)		(2)	(9)
		24	7	11	42
	職員(技)	(1)	8		9
		1			
	再任用職員(事)				
	再任用職員(技)				
	計	(7)		(2)	(9)
		25	15	11	51
	会計年度任用職員	(2)	(1)		(3)
	臨時的任用職員				
計	(2)	(1)		(3)	
合計	(9)	(1)	(2)	(12)	
	25	15	11	51	

- (注) 1 本表は、本庁においては課別に、出先機関等においては課、支所等の別に調製する。
- 2 「所在地」・「担当区域」の項は支所等のみについて記載し、担当区域が多数ある場合は、その代表地名外何々と記載する。
- 3 部局長（本庁）または所長（出先機関等）等は、行政組織規則に定める筆頭課に入れる。
- 4 市町等への派遣職員は除くこと。また、先方在勤の兼務職員及び本務所属以外の併任職員は（ ）内に外書きにより記載する（実数が様式第2号で整理番号を付した職員数と一致する。）。

県収入証紙により徴収した使用料及び手数料調

区 分	令和4年度
	件 数
古式銃砲又は刀剣類の登録申請手数料	156
古式銃砲又は刀剣類の登録証再交付手数料	38
刀剣類製作承認申請手数料	13

預 金 調

(令和5年3月31日現在)

金融機関名	預金種類	口座番号	口座名義人	残高 円	摘 要
静岡銀行県庁支店	無利息型 普通預金	0296950	文化・観光部 文化局 資金前渡者 文化局長	0	資金前渡用
静岡銀行県庁支店	無利息型 普通預金	0296961	(自振口) 文化・観光部 文化局 資金前渡者 文化局長	0	自動口座振替用
静岡銀行県庁支店	無利息型 普通預金	0339132	静岡県富士山世界 遺産課 課長	0	富士山保全協力金キャ ッシュレス決済受入用
残 高 合 計				0	

郵 券 等 受 払 調

(令和5年3月31日現在)

(単位：枚、円)

区分	種類	3 年 度						4 年 度						摘要		
		繰越		受入		払出		繰越		受入		払出			差引現在高	
		枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額		枚数	金額
タクシー チケット	用度課 配布分	—	/	210	/	150 60 0	/	—	/	210	/	75 75 60	/	0	/	職員連絡 調整用
計		—	/	210	/	210	/	—	/	210	/	210	/	0	/	

(注) タクシーチケット中の払出欄は、上段：使用分、中段：廃棄分、下段：用度課返納分である。

委託料等歳出予算執行状況節別集計表

節名	会計	款	項	目	執行済額 (円)		
					令和3年度	令和4年度	左のうち前年度からの繰越額分
(12) 委託料	一般	スポーツ・文化観光費	文化費	文化事業費		1,170,387,548	
	一般	スポーツ・文化観光費	文化費	文化財費		6,485,232	808,500
	一般	スポーツ・文化観光費	文化費	世界遺産推進費		161,380,686	
	一般	スポーツ・文化観光費	観光費	観光費		12,245,837	
	一般	知事直轄組織費	知事直轄組織費	地域外交費		350,000	
計					1,203,638,183	1,350,849,303	808,500
(14) 工事請負費	一般	スポーツ・文化観光費	文化費	文化事業費		38,852,000	
	一般	経営管理費	経営管理費	資産経営費		2,923,800	
計					65,334,500	38,852,000	0
(16) 公有財産購入費							
計					0	0	0
(17) 備品購入費	一般	スポーツ・文化観光費	文化費	文化事業費		16,234,201	
計					0	16,234,201	0
(18) 負担金、補助 及び交付金	一般	スポーツ・文化観光費	文化費	文化事業費		469,827,603	
	一般	スポーツ・文化観光費	文化費	文化財費		147,878,880	26,137,000
	一般	スポーツ・文化観光費	文化費	世界遺産推進費		31,731,926	
	一般	スポーツ・文化観光費	観光費	観光費		18,296,786	6,700,000
計					876,773,229	667,735,195	32,837,000
(21) 補償、補填 及び賠償金							
計					0	0	0

委 託 料 に

整理 番号	委託業務名	受託者	当初設計金額	契約金額			契約 締結 方法
				当初額	変更増減額	計	
			円	円	円	円	
1	文化政策課（事務関係） 静岡県コンベンション アートセンター指 定管理業務	(公財) 静岡県文 化財団	872,500,000	872,500,000	87,115,000	959,615,000	随契
2	静岡県舞台芸術公園 指定管理業務	(公財) 静岡県舞 台芸術センター	55,200,000	55,200,000	2,569,000	57,769,000	随契
3	文化教室開催事業委 託	静岡県文化協会	350,000	350,000	0	350,000	随契
4	ふじのくに芸術祭 2022開催事業業務委 託	静岡県文化協会	4,047,000	4,047,000	0	4,047,000	随契
5	産業廃棄物収集・運 搬及び処分委託	株式会社岩本商 店	88,770	84,700	0	84,700	随契
6	子どもが文化と出会 う機会創出事業（音 楽）運営業務委託	(公財) 静岡県文 化財団	49,700,000	49,700,000	0	49,700,000	随契
7	子どもが文化と出会 う機会創出事業（演 劇）運営業務委託	(公財) 静岡県舞 台芸術センター	12,000,000	12,000,000	0	12,000,000	随契
8	子どもが文化と出会 う機会創出事業（お やこ小学校）運営業 務委託	(公財) 静岡県舞 台芸術センター	5,620,000	5,620,000	0	5,620,000	随契
9	子どもが文化と出会 う機会創出事業（イ ンクルーシブシア ター）運営業務委託	(公財) 静岡県舞 台芸術センター	1,880,000	1,880,000	0	1,880,000	随契
10	第24回静岡県障害者 芸術祭企画・運営事 業業務委託	(株) ピーエー シー	7,348,000	7,348,000	0	7,348,000	随契
11	静岡県障害者文化芸 術活動支援センター 運営事業委託	(特非) オール しずおかベスト コミュニティ	16,430,000	16,430,000	0	16,430,000	随契
12	県庁障害者アート空 間化・まちじゅう アートの推進・障害 者芸術ポータルサイ ト企画・運営事業業 務委託	(特非) アート コネクトしずお か	4,850,000	4,850,000	0	4,850,000	随契

関 する 調

(令和4年度)

契約期間	支出年月日	金額	委託業務の内容	摘要
		円		
R4. 4. 1～ R5. 3. 31	R4. 4. 18 R4. 7. 15 R4. 10. 18 R5. 3. 24 小計	229,321,000 242,763,000 400,416,000 87,115,000 959,615,000	静岡県コンベンションアーツセンター管理運営業務	随契2号 (不適)
R4. 4. 1～ R5. 3. 31	R4. 4. 18 R4. 7. 15 R4. 10. 18 R5. 1. 17 R5. 3. 24 小計	13,800,000 13,800,000 13,800,000 13,800,000 2,569,000 57,769,000	静岡県舞台芸術公園管理業務	随契2号 (不適)
R4. 6. 6～ R5. 3. 15	R5. 4. 10	350,000	文化教室の開催	随契1号 (少額)
R4. 5. 20～ R5. 2. 28	R4. 5. 31 R4. 10. 31 R4. 10. 31 小計	2,023,000 1,538,000 486,000 4,047,000	ふじのくに芸術祭2022の開催	随契2号 (不適)
R4. 6. 17～ R4. 12. 28	R4. 8. 19	84,700	産業廃棄物の収集、運搬、処分業務	随契1号 (少額)
R4. 5. 27～ R5. 3. 31	R4. 10. 31 R5. 1. 31 R5. 3. 31 R5. 5. 19 小計	15,000,000 15,000,000 15,000,000 4,700,000 49,700,000	県内各地の学校における音楽公演等の実施	随契2号 (不適)
R4. 5. 24～ R5. 3. 31	R4. 6. 30 R5. 4. 28 小計	10,000,000 2,000,000 12,000,000	県内各地の学校における演劇公演等の実施	随契2号 (不適)
R4. 5. 24～ R4. 12. 28	R4. 12. 21	5,620,000	親と子が一緒に生徒になる小学校を体験する講座の企画・運営	随契2号 (不適)
R4. 6. 24～ R5. 3. 31	R5. 3. 24	1,880,000	乳幼児、障害者、在留外国人を対象とした、バリアフリーな演劇公演等の実施	随契2号 (不適)
R4. 9. 26～ R5. 2. 28	R5. 4. 28	7,348,000	第24回静岡県障害者芸術祭の企画・運営	随契2号 (不適)
R4. 4. 1～ R5. 3. 31	R4. 4. 28 R4. 10. 31 R5. 4. 28 小計	8,000,000 8,000,000 430,000 16,430,000	静岡県障害者文化芸術活動支援センターの運営	随契2号 (不適)
R4. 4. 1～ R5. 3. 31	R4. 4. 28 R4. 10. 31 R5. 4. 28 小計	2,910,000 1,455,000 485,000 4,850,000	障害のある人が制作した作品の有償レンタル事業、障害者芸術ポータルサイトの企画・運営	随契2号 (不適)

委 託 料 に

整理 番号	委託業務名	受託者	当初設計金額	契約金額			契約 締結 方法
				当初額	変更増減額	計	
			円	円	円	円	
13	S P A C 演劇アカデ ミー運営業務委託	(公財) 静岡県舞 台芸術センター	15,000,000	15,000,000	0	15,000,000	随契
14	演劇ミュージアム設 置業務委託	(公財) 静岡県舞 台芸術センター	5,000,000	5,000,000	858,640	5,858,640	随契
15	東部地域文化施設等 検討調査業務委託	株式会社文化科 学研究所	4,999,610	4,510,000	0	4,510,000	一般
16	「東アジア文化都 市」ロゴマーク等作 成業務委託	公立大学法人静 岡文化芸術大学	599,500	599,500	0	599,500	随契
17	静岡県紹介動画制作 業務委託	(有)フリーライ ディング	99,895	99,000	0	99,000	随契
18	静岡県食文化情報発 信業務委託	(株) すろーら いふ	995,720	961,400	0	961,400	随契
19	静岡県食文化情報誌 原稿制作等業務委託	(株) ことのは 社	973,280	946,000	0	946,000	随契
20	静岡県食文化情報誌 漫画制作等業務契約	特定非営利活動 法人今川さん製 作委員会	590,920	517,000	0	517,000	随契
21	静岡新聞折込タブロ イド紙制作等業務委 託	(株) 静岡新聞社	8,869,960	8,800,000	0	8,800,000	随契
22	県有文化施設を活用 した食文化ソールズ 事業に係る手配業 務	(株) J T B 静 岡支店	324,060	314,600	0	314,600	随契
23	魅力ある文化資源の 観光活用推進事業企 画運営業務委託	(株) 静鉄ア ド・パートナー ズ	13,000,000	12,999,800	△ 899,892	12,099,908	随契
24	ふじのくに文化教育 プログラム冊子制作 業務委託	(株) 共立アイコ ム	990,000	987,800	0	987,800	随契
25	朝鮮通信使記念茶会 運営業務委託	一般財団法人今 日庵	360,720	350,000	0	350,000	随契
	文化政策課計	25件	1,081,817,435	1,081,094,800	89,642,748	1,170,737,548	
文化財課 (事務関係)							
26	静岡県文化的景観調 査報告書編集印刷業 務	株式会社共立ア イコム	986,700	808,500	0	808,500	随契
27	「しずおか遺産」ロゴ マーク等作成業務	公立大学法人静 岡文化芸術大学	628,650	599,500	0	599,500	随契
28	文化財交流展静岡県 開催展示ブース設営 業務	株式会社クマヒラ	2,134,003	2,090,000	0	2,090,000	一般

関 する 調

(令和4年度)

契約期間	支出年月日	金額	委託業務の内容	摘要
		円		
R3. 4. 23～ R5. 3. 31	R4. 5. 20 R5. 4. 28 小計	10,000,000 5,000,000 15,000,000	高校生を対象とした演劇専門教育の実施	随契2号 (不適)
R4. 4. 18～ R5. 3. 31	R5. 4. 21	5,858,640	静岡県舞台芸術公園内に、劇団SPAC、SPACの公演、演劇の歴史などに関する常設展示を設置	随契2号 (不適)
R4. 8. 10～ R4. 11. 10	R4. 12. 26	4,510,000	ヴァンジ彫刻庭園美術館の東部地域における文化拠点としての活用可能性や、施設の活用方法等に係る検討・調査の実施	
R4. 10. 21～ R5. 1. 31	R5. 2. 28	599,500	東アジア文化都市2023静岡県のロゴマーク作成	随契1号 (少額)
R4. 10. 28～ R4. 11. 30	R4. 12. 23	99,000	東アジア文化都市2023静岡県における静岡県紹介動画の作成	随契1号 (少額)
R4. 12. 15～ R5. 3. 31	R5. 4. 28	961,400	徳川家康公に着目した食文化の情報の小冊子データ作成	随契1号 (少額)
R5. 1. 13～ R5. 3. 31	R5. 4. 28	946,000	静岡の地酒にまつわる杜氏、水、米などを取り上げ、それらをストーリーでつなぐ内容として編集した情報誌の制作	随契1号 (少額)
R5. 3. 13～ R5. 3. 31	R5. 4. 28	517,000	静岡の地酒にまつわる漫画やイラストを制作	随契1号 (少額)
R5. 3. 15～ R5. 3. 31	R5. 4. 28	8,800,000	日本、中国、韓国の食文化と東アジア文化都市2023静岡県の食文化関連イベント等の情報を合わせて発信する広報誌の作成、新聞折り込み	随契2号 (不適)
R4. 4. 27～ R4. 5. 31	R4. 5. 31	314,600	県有文化施設と本県の食文化を組み合わせた日帰りツアーの実施に伴う参加者の移動等の手配業務	随契1号 (少額)
R4. 7. 22～ R5. 3. 31	R5. 4. 21	12,099,908	舞台芸術公園とSPAC、静岡県の食文化を活用したイベントの実施	随契2号 (不適)
R5. 2. 6～ R5. 3. 30	R5. 4. 19	987,800	ふじのくに文化教育プログラム冊子作成	随契1号 (少額)
R4. 6. 17～ R5. 6. 20	R4. 7. 15	350,000	朝鮮通信使記念茶会運営業務	随契1号 (少額)
		1,170,737,548		
R4.1.12～ R4.8.31	R4.10.14	808,500	文化的景観総合調査の成果をまとめた調査報告書について、原稿を基に冊子として編集し印刷	R3繰越 随契1号 (少額)
R4.6.22～ R5.1.31	R5.3.6	599,500	「しずおか遺産」の活用に向けて、イメージを伝えるロゴマークデザイン、認定証デザインの作成	随契1号 (少額)
R4.8.3～ R4.11.30	R4.12.16	2,090,000	山の洲文化財交流展(静岡県開催)の展示ブース・ケースの設営	

委 託 料 に

整理番号	委託業務名	受託者	当初設計金額	契約金額			契約締結方法
				当初額	変更増減額	計	
			円	円	円	円	
29	文化財交流展静岡県開催監視等業務	株式会社ベルキャリアール 静岡支店	471,240	331,832	0	331,832	随契
30	静岡県文化財交流事業情報発信業務	株式会社ニルソデザイン事務所	557,810	507,100	0	507,100	随契
31	静岡県文化財イラスト編集業務	株式会社共立アイコム	49,500	46,200	0	46,200	随契
32	山の洲文化財交流PR展示ブース設営業務	株式会社プレーン	298,100	298,100	0	298,100	随契
33	「しずおか遺産」紹介動画作成業務	株式会社富士テレネット	1,810,000	1,804,000	0	1,804,000	随契
34	静岡県文化財及び表彰団体紹介動画制作業務	ロントラ株式会社	999,458	999,450	0	999,450	随契
35	ふじのくに文化財オータムフェアWEBPR業務	株式会社静岡新聞社	550,000	550,000	0	550,000	随契
36	ふじのくに文化財オータムフェア推進事業業務	静岡県文化財保存協会	90,000	90,000	0	90,000	随契
37	静岡県無形民俗文化財解説付紹介動画制作業務	株式会社SBSプロモーション	3,850,000	3,848,900	△ 659,813	3,189,087	一般
38	静岡県無形民俗文化財PR動画制作等業務	株式会社SBSプロモーション	968,000	968,000	0	968,000	随契
	文化財課 計	13件	13,393,461	12,941,582	△ 659,813	12,281,769	
富士山世界遺産課（事務関係）							
39	富士山富士宮ルート安全誘導業務委託	ALSOK静岡(株)	51,352,587	51,352,587	0	51,352,587	一般
40	富士山保全協力金現地受付におけるキャッシュレス決済に伴う指定納付受託者による歳入の納付業務委託	(株)リクルート	635,800	635,800	0	635,800	随契
41	富士登山者実態調査業務委託	(有)日本交通流動リサーチ静岡支店	4,999,995	4,999,500	0	4,999,500	一般

関 する 調

(令和4年度)

契約期間	支出年月日	金額	委託業務の内容	摘要
		円		
R4.8.16～ R4.11.30	R4.11.28	331,832	山の洲文化財交流展(静岡県開催)の展示室内の監視員による監視	随契1号 (少額)
R4.8.23～ R4.10.31	R4.11.28	507,100	文化財交流事業をPRするための情報発信媒体の作成と発信	随契1号 (少額)
R4.8.31～ R4.9.30	R4.10.28	46,200	文化的景観総合調査の成果を、地元住民や関係者について伝える際に使用する調査概要を示すイラストの作成	随契1号 (少額)
R4.12.26～ R5.3.15	R5.4.6	298,100	文化財交流事業をPRするための文化財の展示ブースの設営	随契1号 (少額)
R5.2.13～ R5.3.24	R5.4.14	1,804,000	令和4年度に認定した3件の遺産について、県内外の人々に紹介する個別動画及び遺産制度の概要を伝える動画の作成	随契1号 (少額)
R4.9.9～ R5.2.28	R5.3.20	999,450	ふじのくに文化財保存・活用推進団体の表彰団体と文化財の紹介動画の制作	随契1号 (少額)
R4.8.30～ R4.12.23	R5.1.31	550,000	WEB情報サイトによるふじのくに文化財オータムフェアのPRの企画と掲載	随契1号 (少額)
R4.8.24～ R4.12.23	R4.9.14	90,000	ふじのくに文化財オータムフェアに関する広報及び講演会開催支援業務	随契1号 (少額)
R4.8.2～ R5.3.20	R5.4.21	3,189,087	県内の国及び県指定無形民俗文化財のうち8テーマ(田遊び・田楽、盆踊等)について、各テーマごとに概説的な解説を作成するとともに、このテーマに関係する34の無形民俗文化財保護団体をわかりやすく紹介する解説付動画を作成し、最終的に8テーマごとにまとめた映像の制作	
R4.12.23～ R5.3.29	R5.4.21	968,000	令和3・4年度静岡県無形民俗文化財解説付紹介動画制作業務で制作された5団体程度の動画から見所を取り出し編集し、無形民俗文化財動画を掲載している文化財課ホームページへ誘導するようなPR動画の制作	随契1号 (少額)
		12,281,769		
R4.5.27～ R4.9.30	R4.10.11	51,352,587	富士山頂、九合五勺及び八合目付近に安全誘導員を配備し、御来光の遙拝を目的とした登山者の安全確保のための誘導案内や登山者への注意喚起、マナー啓発、新型コロナウイルス感染防止対策等	
R4.6.17～ R4.12.28	R4.9.15 R4.10.14 小計	60,726 9,816 70,542	富士山保全協力金現地受付におけるキャッシュレス決済(クレジットカード決済及び電子マネー決済)導入に伴う指定納付受託者による歳入の納付に係る業務	随契2号 (不適) 概算所要
R4.6.14～ R4.9.30	R4.10.17	4,999,500	夏山期間における来訪者管理及び登山者の安全対策を目的とした、登山者の動向を把握するための登山者数調査、ヘルメット持参者数調査及び下山者に対する新型コロナウイルス感染防止に対策等に係るアンケート調査	

委 託 料 に

整理番号	委託業務名	受託者	当初設計金額	契約金額			契約締結方法
				当初額	変更増減額	計	
			円	円	円	円	
42	静岡県富士山におけるスクリーニング及び富士山保全協力金受付業務委託	富士急静岡バス(株)、(株)富士急ビジネスサポート	64,247,150	63,973,635	2,687,135	66,660,770	随契
43	富士山二合目付近看板製作・設置等業務委託	(株)井出恒組	195,439	160,600	0	160,600	随契
44	富士山観光の誘客促進に係る情報発信業務委託	(株)電通東日本静岡支社	986,063	957,000	0	957,000	随契
45	世界遺産富士山静岡県公式サイト更新等業務委託	(株)電通東日本静岡支社	658,496	586,859	0	586,859	随契
46	静岡県富士山保全協力金等受付業務委託(コンビニエンスストア受付)	コミュニティ・ネットワーク(株)	35,000	35,000	0	35,000	随契
47	静岡県富士山保全協力金等受付業務委託(インターネット受付)	コミュニティ・ネットワーク(株)	35,000	35,000	0	35,000	随契
48	「富士山の日」記念行事企画運営業務委託	(株)電通東日本静岡支社	5,000,000	4,999,055	0	4,999,055	随契
49	富士山観光の魅力発信・誘客促進業務委託	(株)エイエイピー三島支店	6,449,300	6,449,300	0	6,449,300	随契
	事務関係計	11件	134,594,830	134,184,336	2,687,135	136,871,471	
富士山世界遺産課(工事関係)							
50	富士山富士宮口五合目来訪者施設整備に係る立木調査及び植生調査業務委託	(株)環境アセスメントセンター	2,343,000	1,210,000	0	1,210,000	一般
51	富士山富士宮口五合目来訪者施設整備に係る電力源に関する調査業務委託	大日本コンサルタント(株)静岡営業所	5,832,705	5,808,000	0	5,808,000	一般
52	富士山富士宮口五合目来訪者施設(仮称)建築工事設計業務委託	(株)ニュージェック 静岡事務所	91,003,000	90,200,000	7,997,000	98,197,000	随契
53	富士山来訪者施設(仮称)整備事業に伴う設計業務委託	大日コンサルタント(株) 静岡事務所	9,394,000	7,447,000	0	7,447,000	一般
54	富士公園太郎坊線(富士宮口五合目)駐車場等施設配置検討業務委託	中日本建設コンサルタント(株) 静岡事務所	6,688,000	5,324,000	0	5,324,000	指名
	工事関係計	5件	115,260,705	109,989,000	7,997,000	117,986,000	
	富士山世界遺産課 計	16件	249,855,535	244,173,336	10,684,135	254,857,471	—
	文化局 計	54件	1,345,066,431	1,338,209,718	99,667,070	1,437,876,788	

関 する 調

(令和4年度)

契約期間	支出年月日	金額	委託業務の内容	摘要
		円		
R4.6.3～ R4.12.28	R4.10.26	66,660,770	来訪者へのスクリーニング(検温及び体調確認)及び富士山保全協力金の現地受付	随契2号 (不適)
R4.6.28～ R3.9.30	R4.10.17	160,600	富士山二合目付近に設置する看板の製作、設置、撤去等	随契1号 (少額)
R5.2.16～ R5.3.15	R5.3.31	957,000	静岡県公式サイト「富士山とことんガイド」に構成資産や観光スポットの魅力を紹介するモデルコース等を掲載するページの作成や、世界文化遺産登録10周年のイベント等に関する情報を掲載する業務	随契1号 (少額)
R4.4.1～ R4.9.30	R5.5.2	586,859	静岡県公式サイト「富士山とことんガイド」の既存ページの更新及びアクセス状況の分析	随契1号 (少額)
R4.6.21～ R4.11.30	R4.12.26	4,100	富士山保全協力金及び富士山寄附金のコンビニエンスストアにおける受付	随契1号 (少額)
R4.6.21～ R4.11.30	R4.12.26	11,200	富士山保全協力金及び富士山寄附金のインターネットにおける受付	随契1号 (少額)
R4.11.7～ R5.3.10	R5.4.17	2,499,528	「富士山の日」記念行事の企画、運営等。 山梨県との共催で、契約事務等は幹事県(静岡県)が行うが、支払いは両県が契約金額の1/2ずつを負担。	随契2号 (不適)
R4.11.25～ R5.3.10	R5.3.27	6,449,300	富士山地域を中心とした本県への来訪者増加を目的に、世界遺産富士山の眺望や構成資産、富士山と関連した観光資源等の魅力を盛り込んだ富士山観光の情報を県内外に発信する	随契2号 (不適)
		133,751,986		
R4.9.16～ R4.11.30	R4.12.22	1,210,000	富士山富士宮口五合目来訪者施設建設予定地の立木及び植生調査業務	
R5.1.24～ R5.3.27	R5.4.21	5,808,000	富士山富士宮口五合目来訪者施設へ導入可能な電力源に関する調査業務	
R4.3.18～ R5.7.20	R4.4.18	27,060,000	富士山富士宮口五合目来訪者施設(仮称)建築設計業務	R3債務 (建築管理局 執行)
R4.9.6～ R5.3.15	—	0	富士山富士宮口五合目来訪者施設整備に伴う道路詳細設計業務	R4繰越 (富士土木事 務所執行)
R5.1.19～ R5.3.27	—	0	富士山富士宮口五合目駐車場配置等設計業務	R4繰越 (富士土木事 務所執行)
		34,078,000		
—	—	167,829,986		
		1,350,849,303		

補 助 金

整理 番号	対象事業名	交付先	補助の根拠	事業の実績	総事業費
					円
(文化政策課)					
1	静岡県舞台芸術センター事業費補助金	(公財)静岡県舞台芸術センター	公益財団法人静岡県舞台芸術センター事業費補助金交付要綱	舞台芸術作品制作公演	566,075,382
2	社会教育関係団体事業費補助金	静岡県文化協会 会長 鈴木壽美子	社会教育関係団体事業費補助金交付要綱	静岡県文化協会事業	14,158,607
3	アーツカウンシル運営事業費補助金	(公財)静岡県文化財団	アーツカウンシル運営事業費補助金交付要綱	アーツカウンシルの運営	130,139,603
4	音楽文化創造・発信事業費補助金	(公財)富士山静岡交響楽団	音楽文化創造・発信事業費補助金交付要綱	富士山静岡交響楽団の支援	50,214,131
	文化政策課 計	4件			760,587,723
(文化財課)					
1	社会教育関係団体補助金	静岡県文化財保存協会 会長 落合 偉洲	社会教育関係団体事業費補助金交付要綱	静岡県文化財保存協会事業	2,921,398
2	静岡県文化財保存費補助金	宗教法人久能山東照宮 外57件	静岡県文化財保存費補助金交付要綱	文化財保存事業	866,959,467
3	指定文化財管理事業費補助金	宗教法人富士山本宮浅間大社 外36件	指定文化財管理事業費補助金交付要綱	指定文化財維持管理事業	17,873,419
4	静岡県文化財保存費補助金(R3繰越分)	宗教法人智満寺 外6件	静岡県文化財保存費補助金交付要綱	文化財保存事業	376,492,802
	文化財課 計	103 件	/	/	1,264,247,086

支 出 調

(令和4年度)

(令和5年3月31日現在)

補助額	補助率	交付決定日		交付		事業完了		摘要
		年月日	金額	年月日	金額	年月日	確認年月日	
円			円		円			
223,000,000	定額	R4.4.11	223,000,000	R4.4.18 R4.7.15 R4.10.18 R5.1.17 小計	80,280,000 37,910,000 37,910,000 66,900,000 223,000,000	R5.3.31	R5.3.31 (R5.4.20)	
3,940,000	1/2以内	R4.4.1	3,940,000	R4.6.21 R5.4.18 小計	2,750,000 1,190,000 3,940,000	R5.3.31	R5.3.31 (R5.4.3)	
130,139,603	10/10以内	R4.4.18 R5.3.8 R5.5.12 小計	141,000,000 △ 7,000,000 △ 3,860,397 130,139,603	R4.4.28 R4.6.30 R5.3.17 R5.5.31 小計	41,000,000 57,700,000 30,000,000 1,439,603 130,139,603	R5.3.31	R5.3.31 (R5.4.25)	
15,000,000	1/2以内	R4.7.1	15,000,000	R4.7.15 R5.5.19 小計	10,500,000 4,500,000 15,000,000	R5.3.30	R5.3.31 (R5.5.8)	
372,079,603			372,079,603		372,079,603			
450,000	1/2以内	R4.6.29	450,000	R4.12.21	450,000	R5.3.31	R5.3.31 (R5.4.17)	
114,388,000	2/3以内	R4.4.22~ R5.3.3	136,504,000	R4.12.15~ R5.5.26	114,388,000	R5.3.31	R5.3.31 (R5.4.26)	国 交付決定 (R4.4.1ほか)
4,706,000	1/2以内	R4.5.11~ R4.5.12	4,715,000	R5.1.27~ R5.5.1	4,706,000	R5.3.31	R5.3.31 (R5.4.17)	国 交付決定 (R4.4.1ほか)
26,137,000	1/2以内	R3.4.27~ R3.12.15	26,137,000	R4.10.4~ R5.5.19	26,137,000	R5.3.31	R5.5.31 (R5.4.10)	R3→4繰越 国 交付決定 (R4.4.1ほか)
145,681,000			167,806,000		145,681,000			

補 助 金

整理 番号	対象事業名	交付先	補助の根拠	事業の実績	総事業費
					円
1	(富士山世界遺産課) 富士山後世継承事業費 補助金	山口山荘	富士山後世継承事業 費補助金交付要綱	トイレの改修	22,175,990
		半蔵坊		トイレの改修	
		小山町		須走ルート巡視	
		小山町		下山道標識管理	
		御殿場市		下山道の整備	
		御殿場市		AEDの設置	
		NPO測候所		山頂ライブカメラ 気象情報の配信等	
2	富士山安心・安全対策 事業費補助金	富士宮市	富士山安心・安全対 策事業費補助金交付 要綱	富士山衛生セン ターの開設期間延 長	5,497,717
	世界遺産課 計	8件			27,673,707
	文化局 計	115件			2,052,508,516

支 出 調

(令和4年度)

(令和5年3月31日現在)

補助額	補助率	交付決定日		交付		事業完了		摘要
		年月日	金額	年月日	金額	年月日	確認年月日	
円			円		円			
14,949,000	4/5	R4. 5. 13 交付確定 R4. 9. 26	3,194,000	R4. 10. 12	3,194,000	R4. 9. 8	R4. 9. 20	
	4/5	R4. 5. 16 交付確定 R4. 8. 31	9,724,000	概算払 R4. 8. 8	6,806,000	R4. 8. 8	R4. 8. 26	
				R4. 9. 22	2,918,000			
	10/10	R4. 5. 13 交付確定 R4. 11. 8	283,000	R4. 11. 30	283,000	R4. 10. 5	R4. 11. 2	
	10/10	R4. 5. 13 交付確定 R4. 11. 8	726,000	R4. 11. 30	726,000	R4. 10. 28	R4. 11. 2	
	10/10	R4. 5. 16 交付確定 R4. 10. 11	517,000	R4. 11. 1	517,000	R4. 9. 15	R4. 10. 6	
	10/10	R4. 5. 20 交付確定 R4. 11. 4	191,000	R4. 11. 25	191,000	R4. 9. 28	R4. 10. 21	
10/10	R4. 5. 16 交付確定 R4. 11. 7	314,000	R4. 11. 28	314,000	R4. 11. 1	R4. 11. 4		
5,497,000	10/10	R4. 7. 20 交付確定 R4. 12. 13	6,320,000	R4. 12. 27	5,497,000	R4. 11. 4	R4. 12. 9	
20,446,000	/	/	21,269,000	/	20,446,000	/	/	/
538,206,603			561,154,603		538,206,603			

負担金支出調

(令和4年度)

(令和5年3月31日現在)

整理番号	負担金名	交付先	負担根拠	事業内容	負担金額	支出年月日
					円	
(文化政策課)						
1	ふじのくに子ども芸術大学実行委員会県負担金	ふじのくに子ども芸術大学実行委員会	ふじのくに子ども芸術大学実行委員会会則	ふじのくに子ども芸術大学の運営	14,250,000	R4.4.21
					1,600,000	R5.3.24
				小計	15,850,000	
2	一般財団法人地域創造負担金	一般財団法人地域創造	芸術文化くじ分担金通知	地域における芸術文化活動支援等に対する負担金	11,668,000	R5.3.15
3	ふじのくに野外芸術フェスタ2022実行委員会負担金	ふじのくに野外芸術フェスタ実行委員会	ふじのくに野外芸術フェスタ2022実行委員会会則及び負担金支出に関する協議	ふじのくに野外芸術フェスタ2022の開催	14,080,000	R4.4.28
4	伊豆文学フェスティバル開催事業負担金	伊豆文学フェスティバル実行委員会	伊豆文学フェスティバルの開催に関する協定書	伊豆文学フェスティバルの開催	1,500,000	R4.4.20
					1,500,000	R4.7.27
					1,125,000	R4.10.21
小計	4,125,000					
5	静岡国際オペラコンクール開催事業負担金	静岡国際オペラコンクール実行委員会	静岡国際オペラコンクールの開催に関する協定書	オペラコンクールの開催	3,000,000	R4.5.16
					3,000,000	R4.8.19
					4,100,000	R4.11.18
				小計	4,200,000	R5.1.19
6	東アジア文化都市2023静岡県実行委員会負担金	東アジア文化都市2023静岡県実行委員会	「東アジア文化都市2023静岡県」の推進に関する協定書	東アジア文化都市2023静岡県の開催	31,400,000	R4.12.21
7	静岡県・浙江省友好提携40周年記念現代舞踊交流事業負担金	静岡県現代舞踊協会	静岡県・浙江省友好提携40周年記念現代舞踊交流事業実施協定書	静岡県・浙江省友好提携40周年記念現代舞踊交流事業の開催	1,000,000	R4.12.16
8	静岡県舞台芸術公園の観光活用推進に資する広報費負担金	公益財団法人静岡県舞台芸術センター	静岡県舞台芸術公園の観光活用推進に資する広報業務に関する協定書	「演劇の都」構想の拠点施設である舞台芸術公園の情報発信	825,000	R5.3.23
9	第50回全国アマチュアオーケストラフェスティバル静岡大会負担金	第50回JAO静岡大会実行委員会	第50回全国アマチュアオーケストラフェスティバル静岡大会開催負担金の支払に関する協定書	第50回全国アマチュアオーケストラフェスティバル静岡大会の開催	2,000,000	R5.2.20
文化政策課 計		9件			95,248,000	
(文化財課)						
1	ふじのくに民俗芸術フェスティバル負担金	ふじのくに無形民俗文化財活性化実行委員会	ふじのくに無形民俗文化財活性化実行委員会会則	ふじのくに民俗芸術フェスティバルの開催	2,500,000	R4.8.26
2	南アルプスカモシカ保護地域特別調査負担金	山梨県	南アルプスカモシカ保護地域特別調査に関する協定書	南アルプス保護地域における特別天然記念物カモシカの個体、森林概況、食害概況等の調査	2,197,880	R5.3.31
文化財課 計		2件			4,697,880	

負 担 金 支 出 調

(令和4年度)

(令和5年3月31日現在)

整理番号	負担金名	交付先	負担根拠	事業内容	負担金額	支出年月日
					円	
	(富士山世界遺産課)					
1	富士山世界文化遺産協議会負担金	富士山世界文化遺産協議会	富士山世界文化遺産協議会負担金通知	富士山の保存管理等に係る負担金	4,284,000	R4.5.10
2	知床視察負担金	オホーツク自然堂	団体ホームページによる	知床利用調整地区制度に関する調査に係る負担金	15,000	R4.5.24
3	日本富士山協会負担金	日本富士山協会	日本富士山協会規約	富士山に関する自然、文化、歴史、産業等の情報収集及び情報発信	3,500,000	R4.7.29
4	「富士の国づくりキッズ・スタディ・プログラム」負担金	認定NPO法人富士山世界遺産国民会議	「富士の国づくりキッズ・スタディ・プログラム」WEBサイト運営に係る対象経費の負担に関する協定書	「富士の国づくりキッズ・スタディ・プログラム」WEBサイト運営に係る負担金	450,926	R5.3.20
5	「明治日本の産業革命遺産」世界遺産協議会負担金	「明治日本の産業革命遺産」世界遺産協議会	「明治日本の産業革命遺産」世界遺産協議会負担金通知	蘂山反射炉を構成資産に含む世界遺産「明治日本の産業革命遺産」の管理保全等に係る負担金	3,036,000	R4.7.29
6	富士山富士宮口五合目仮施設設置負担金	富士宮市	富士山富士宮口五合目仮施設設置等に係る協定書	富士山富士宮口五合目の仮施設設置に係る負担金	11,596,786	R5.3.6
富士山世界遺産課 計		6件			22,882,712	
計		17件			122,828,592	

建 築

整理 番号	予算科目	工 事 名	工事箇所	当 初 設計金額	契 約 金 額		
					当 初 額	変更増減額	計
				円	円	円	円
	(文化政策課)						
1	文化事業費	グランシップ二酸化炭素消火設備ポンベ更新工事	静岡市駿河区	13,277,000	12,782,000	0	12,782,000
2	文化事業費	グランシップ中ホール舞台機構修繕工事	静岡市駿河区	18,018,000	17,380,000	0	17,380,000
3	文化事業費	グランシップ大ホール舞台機構修繕工事	静岡市駿河区	49,269,000	46,530,000	0	46,530,000
4	資産経営費	舞台芸術公園外灯(4-2号、4-7号)修繕工事	静岡市駿河区	1,089,000	1,078,000	0	1,078,000
5	文化事業費	グランシップ直流電源装置蓄電池(BT-2)更新工事	静岡市駿河区	9,207,000	8,690,000	0	8,690,000
6	資産経営費	舞台芸術公園D棟・F棟外構修繕工事	静岡市駿河区	363,000	360,800	0	360,800
7	資産経営費	舞台芸術公園野外劇場天井材落下防止工事	静岡市駿河区	1,485,000	1,485,000	0	1,485,000
		計	7件	92,708,000	88,305,800	0	88,305,800

工 事 調

(令和4年度)

(令和5年3月31日現在)

契約締結方法	受注者	着手 完成 年月日	支出済額	工事概要	公有 財産 台帳	摘 要
			円			
一般	鈴与技研(株)	R4. 6. 13 R4. 12. 23	12,782,000	二酸化炭素消火設備ポンベの更新	—	最終支払日R5. 1. 20
一般	森平舞台機構(株)	R4. 6. 13 R5. 3. 24	17,380,000	中ホール舞台機構のインバータ他の部品交換	—	最終支払日R5. 4. 14
一般	三精工事サービス(株)名古屋支店	R4. 7. 20 (R6. 3. 29)	0	大ホール舞台機構のインバータ他の部品交換	—	令和4年度繰越
随契	(株)ンズデン	R4. 9. 27 R5. 3. 10	1,078,000	外灯(4-2号、4-7号)の部品交換	—	最終支払日R5. 3. 29 随契1号(少額)
一般	中部電池販売(株)	R4. 10. 21 R5. 1. 27	8,690,000	直流電源装置蓄電池(BT-2)の更新	—	最終支払日R5. 2. 17
随契	(株)竹田工務所	R4. 12. 13 R5. 1. 27	360,800	D棟・F棟外構の修繕	—	最終支払日R5. 2. 10 随契1号(少額)
随契	(株)竹田工務所	R5. 2. 28 R5. 3. 24	1,485,000	天井材の落下防止	—	最終支払日R5. 4. 7 随契1号(少額)
			41,775,800			

繰 越 工

整理 番号	予算科目	事業(箇所)名 及び内訳	事業箇所	契 約 額	前年度施行 支払額	繰 越 額
				円	円	円
	(文化政策課)					
1	文化事業費	グランシップ大ホール舞台機構 修繕工事	静岡市駿河 区	46,530,000	0	46,530,000
		合 計		46,530,000	0	46,530,000
				委託料	0件	46,530,000
				工事請負費	1件	46,530,000
				未契約分	0件	0

事 調

(令和4年度から令和5年度へ繰越分)
(令和5年3月31日現在)

同左支出済額	支出未済額	契約締結方法	受注者(受託者)	着手完成(予定)年月日	繰越理由
円	円				
0	46,530,000	一般	三精工事サービス(株)名古屋支店	R4.7.20 (R6.3.29)	新型コロナウイルス感染症の影響等に伴い、資材の入手に日時を要したことにより、年度内での完了が困難であるため
0	46,530,000				
0	46,530,000				
0	46,530,000				
0	0				

補 助

整理 番号	補助事業名	補助金 交付先	事業 主体	事業の規模	事業箇所	事業費	補助対象事業費
	(富士山世界遺産課) 観光施設 整備事業	富士宮市	市	公園等整備工事 第1工区 820㎡ 第2工区 455㎡ 第2工区 365㎡	上井出	26,873,000	13,437,000
	計					26,873,000	13,437,000

工 事 調

(令和4年度)

(令和5年3月31日現在)

補助率	補助金 交付額	工事進捗状況			交付決定		補助金交付		事業 確認 年月日	摘要
		着手 年月日	完成 (予定) 年月日	進捗 率	年月日	金額	年月日	金額		
	円			%		円		円		
1/2	6,700,000	R3. 4. 1	R4. 10. 25	100	R3. 9. 10 R4. 3. 17 交付確定 R5. 1. 11	14,000,000 7,600,000 6,700,000	R5. 2. 3	6,700,000	R5. 1. 5	R3繰
	6,700,000					6,700,000		6,700,000		

公有財産調

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

(令和5年3月31日現在)

区分	令和4年3月31日現在		増		減		令和5年3月31日現在		摘要
	数量又は面積	台帳価格	数量又は面積	台帳価格	数量又は面積	台帳価格	数量又は面積	台帳価格	
行政財産	/	千円 54,676,299	/	千円 4,398	/	千円 1,072,954	/	千円 53,607,743	
土地	255,321.48㎡	25,617,983	0.00㎡	0	0.00㎡	0	255,321.48㎡	25,617,983	
立木竹	7,087本	83,488	0本	0	0本	0	7,087本	83,488	
建物	18,349.92㎡	28,772,607	0.00㎡	0	0.00㎡	1,032,132	18,349.92㎡	27,740,475	
	67,442.50㎡		0.00㎡		0.00㎡		67,442.50㎡		
工作物	1,491個	196,689	26個	4,398	0個	40,822	1,517個	160,265	
特許権等							0個	0	
普通財産	/	2,120,000	/	0	/	0	/	2,120,000	
土地	0.00㎡	0	0.00㎡	0	0.00㎡	0	0.00㎡	0	
立木竹	0本	0	0本	0	0本	0	0本	0	
建物	0.00㎡	0	0.00㎡	0	0.00㎡	0	0.00㎡	0	
	0.00㎡		0.00㎡		0.00㎡		0.00㎡		
工作物	0個	0	0個	0	0個	0	0個	0	
出資による権利	2件	2,120,000	0件	0	0件	0	2件	2,120,000	
公有財産に準ずるもの	/	1,110	/	0	/	0	/	1,110	
電話加入権	37件	1,110	0件	0	0件	0	37件	1,110	

出 資

出 資 先 (代 表 者)	所在地	資本金又は 基本財産 A	県 出	
			3 年度末現在額	4 年度増減額
(公財)静岡県文化財団 (理事長 鈴木 壽美子)	静岡市駿河区東静岡二丁目 3 番 1 号	円 1, 001, 710, 000	円 900, 000, 000	円 0
(公財)静岡県舞台芸術センター (理事長 鈴木 壽美子)	静岡市駿河区平沢 100 番 1	1, 220, 000, 000	1, 220, 000, 000	0
計		2, 221, 710, 000	2, 120, 000, 000	0

金 調

(令和4年度)

資 金 等			決算期	年 間 配当率	出資目的
4年度末現在額 B	出資の 初年度	出資率 B/A			
円	年度	%	月	%	
900,000,000	昭和59	89.8	3	—	優れた文化の鑑賞機会の提供や、地域に根ざした文化活動を強化するため（公財）静岡県文化財団に対し出資し、県民文化の振興を通じて県民生活の向上と活力あふれる郷土づくりを図る。
1,220,000,000	平成7	100.0	3	—	演劇、ダンス等の舞台芸術に関し創造活動等を行う（公財）静岡県舞台芸術センターに対し出資し、県の芸術文化振興を図り、香り高い文化の創出に寄与することを目的とする。
2,120,000,000					

基金の管理状況調

静岡県立美術博物館建設基金

(令和4年度現在)

保管区分	3年度末 現在高	4年度中増減高			4年度末 現在高	摘要
		増	減	差引増減高		
債券	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0	
定期預金	264,147,813	51,656,439	0	51,656,439	315,804,252	
別段預金	193,199,393	0	51,585,159	△ 51,585,159	141,614,234	
物品	1,044,431,030	0	0	0	1,044,431,030	
計	1,501,778,236	51,656,439	51,585,159	71,280	1,501,849,516	

静岡県富士山後世継承基金

(令和4年度現在)

保管区分	3年度末 現在高	4年度中増減高			4年度末 現在高	摘要
		増	減	差引増減高		
定期預金	円 86,841,709	円 138,468,597	円 42,604,268	円 95,864,329	円 182,706,038	
別段預金	59,067,924	22,151,698	0	22,151,698	81,219,622	
計	145,909,633	160,620,295	42,604,268	118,016,027	263,925,660	

借 地 借 家 等 調

(令和5年3月31日現在)

整理 番号	区分	種 別	所在地	地 目		数量 又は 面積 ㎡	借 料		契約 期間	所有者又は契約者 氏名	用 途
				台帳	現況		単価	年額			
1	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 平沢	道路敷	道路敷	135.53	0	0	26.4.1 ～ 6.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	雨水管、污水管、上 水管、電気ケーブル埋 設敷地
2	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 谷田	道路敷	道路敷	80.12	0	0	27.4.1 ～ 7.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	上水道配水管埋設 敷地
3	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 平沢	道路敷	道路敷	3.94	0	0	25.4.1 ～ 5.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	集水枡、U字溝、 排水管
4	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 平沢	道路敷	道路敷	676.92	0	0	26.4.1 ～ 6.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	取合道路
5	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 平沢	道路敷	道路敷	9.00	0	0	26.4.1 ～ 6.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	案内看板
6	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 池田	道路敷	道路敷	1.00	0	0	26.4.1 ～ 6.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	案内標識（予告標 識）
7	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 平沢	道路敷	道路敷	2.00	0	0	26.4.1 ～ 6.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	案内標識（予告・ 確認標識）
8	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 平沢	道路敷	道路敷	1.00	0	0	26.4.1 ～ 6.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	カーブミラー設置
9	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 谷田	河川敷	河川敷	6.21	0	0	27.4.1 ～ 7.3.31	静岡県（静岡土木事務 所）	水道管敷設
10	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 東静岡 二丁目	道路敷	道路敷	2.86	0	0	27.4.1 ～ 7.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	案内標識
11	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 東静岡 二丁目	道路敷	道路敷	2.24	0	0	30.4.1 ～ 5.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	看板
12	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 東静岡 二丁目	道路敷	道路敷	224.95	0	0	26.4.1 ～ 6.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	アーケード・案内 看板
13	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 葵区 加藤島	道路敷	道路敷	1.73	0	0	30.4.1 ～ 5.3.31	静岡市葵区南安倍2丁目 8-1 静岡国道事務所	案内看板
14	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 葵区 柚木・長 沼	道路敷	道路敷	4.42	0	0	30.4.1 ～ 5.3.31	静岡市葵区南安倍2丁目 8-1 静岡国道事務所	案内表示板
15	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 東静岡 二丁目	道路敷	道路敷	3.00	0	0	26.4.1 ～ 6.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	誘導標識

借 地 借 家 等 調

(令和5年3月31日現在)

整理 番号	区分	種 別	所在地	地 目		数量 又は 面積	借 料		契約 期間	所有者又は契約者 氏名	用 途
				台帳	現況		単価	年額			
16	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 東静岡 二丁目	道路敷	道路敷	0.63 m ²	0 円	0 円	26.4.1 ～ 6.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	案内看板
17	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 東静岡 二丁目	道路敷	道路敷	21.17	0	0	26.4.1 ～ 6.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	誘導標識
18	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 東静岡 二丁目	道路敷	道路敷	0.63	0	0	29.4.1 ～ 6.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	案内看板
19	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 東静岡 二丁目	道路敷	道路敷	0.94	0	0	29.4.1 ～ 9.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	案内看板
20	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 東静岡 二丁目	道路敷	道路敷	0.48	0	0	30.4.1 ～ 5.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	案内サイン
21	土地	その他の 公共用施設 敷地	富士宮 市栗倉 富士山 国有林 172ホ林 小班内	山林	山林	3.00	0	0	4.11.18 ～ 7.3.31	静岡森林管理署	世界遺産一覧表 登録記念銘敷地
22	土地	その他の 公共用施設 敷地	駿東郡 小山町 須走木 ノ根坂 国有林 500ハ林 小班内	山林	山林	3.00	0	0	4.11.18 ～ 7.3.31	静岡森林管理署	世界遺産一覧表 登録記念銘敷地
23	土地	その他の 公共用施設 敷地	御殿場 市中畑 字西沢 2110-10	山林	山林	1.49	0	0	29.4.1 ～ 9.3.31	静岡県	世界遺産一覧表 登録記念銘敷地
24	土地	その他の 公共用施設 敷地	裾野市 須山 2308-5	道路	道路	1.49	0	0	29.4.1 ～ 9.3.31	静岡県	世界遺産一覧表 登録記念銘敷地
	計					1,187.75	0	0			

行政財産貸付・使用許可調

(令和5年3月31日現在)

整理番号	区分	種別	所在地	地目		数量又は面積	貸付料又は使用料		貸付又は使用許可期間	貸付又は使用許可を受けた者の氏名	貸付・使用許可目的
				台帳	現況		単価	年額			
1	土地	公園	静岡市駿河区平沢100-1	公園	道路敷	363.47	免除	0	27.4.1 ～ 7.3.31	静岡市	使用許可 道路敷
2	土地	公園	静岡市駿河区平沢100-1	公園	宅地	電柱 2 支線 3	1,500	7,500	29.4.1 ～ 5.3.31	中部電力株式会社清水営業所	使用許可 電柱等用地
3	土地	公園	静岡市駿河区平沢100-1	公園	山林 宅地	電柱 1 支線 1 支線 1	1,500 1,500 180	3,180	29.4.1 ～ 5.3.31	中部電力株式会社清水営業所	使用許可 電柱等用地
4	土地	公園	静岡市駿河区平沢100-1	公園	山林	支柱 1 支線 1	180	360	29.4.1 ～ 5.3.31	西日本電信電話株式会社静岡支店	使用許可 電線等用地
5	土地	公園	静岡市駿河区平沢100-1	公園	道路敷	193.74	免除	0	27.4.1 ～ 7.3.31	静岡市	使用許可 道路敷
6	土地	敷地	静岡市駿河区平沢100-1	公園	雑種地	4.05	免除	0	4.4.1 ～ 5.3.31	西日本電信電話株式会社静岡支店	使用許可 光アクセス装置
7	建物	事務所建	静岡市駿河区平沢100-1	鉄骨鉄筋コンクリート造 陸屋根 地上1階		0.45	免除	0	4.4.1 ～ 5.3.31	西日本電信電話株式会社静岡支店	使用許可 光アクセス装置
8	土地	公園	静岡市駿河区平沢100-1	公園	雑種地	2,092.36	362	4,560	4.7.27 ～ 4.7.28	日本平まつり実行委員会	使用許可 タクシー待機場所 及び緊急待避場所
9	土地	敷地	静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号	宅地	宅地	642.00	7,841	15,170	4.7.27	日本平まつり実行委員会	使用許可 バス乗客の 待機場所
10	土地	敷地	静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号	宅地	宅地	517.75	7,841	12,230	4.5.1	マルシェ@グランシップ運営委員会	使用許可 イベント来場者 休憩場所
11	建物	事務所建	静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号	鉄骨鉄筋コンクリート造 スレート葺 地上12階地下2階		6.21	免除	0	4.4.1 ～ 5.3.31	西日本電信電話株式会社静岡支店	使用許可 光アクセス装置
12	建物	事務所建	静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号	鉄骨鉄筋コンクリート造 スレート葺 地上12階地下2階		2.30	$7,841\text{円}/\text{m}^2 \times 13,647\text{m}^2 \times (2.30/60,630\text{m}^2) \times 12/12\text{月} \times 1.1$ $28,189\text{円}/\text{m}^2 \times 2.30\text{m}^2 \times 12/12\text{月} \times 1.1$	75,780	4.4.1 ～ 5.3.31	ソフトバンクモバイル株式会社	使用許可 携帯電話無線 基地局電気 通信設備
13	建物	事務所建	静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号	鉄骨鉄筋コンクリート造 スレート葺 地上12階地下2階		6.20	$7,841\text{円}/\text{m}^2 \times 13,647\text{m}^2 \times (6.20/60,630\text{m}^2) \times 12/12\text{月} \times 1.1$ $28,189\text{円}/\text{m}^2 \times 6.20\text{m}^2 \times 12/12\text{月} \times 1.1$	204,280	4.4.1 ～ 5.3.31	株式会社NTTドコモ	使用許可 携帯電話無線 基地局電気 通信設備
14	建物	事務所建	静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号	鉄骨鉄筋コンクリート造 スレート葺 地上12階地下2階		4.33	$7,841\text{円}/\text{m}^2 \times 13,647\text{m}^2 \times (4.33/60,630\text{m}^2) \times 12/12\text{月} \times 1.1$ $28,189\text{円}/\text{m}^2 \times 4.33\text{m}^2 \times 12/12\text{月} \times 1.1$	142,670	4.4.1 ～ 5.3.31	KDDI株式会社	使用許可 携帯電話無線 基地局電気 通信設備
15	建物	事務所建	静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号	鉄骨鉄筋コンクリート造 スレート葺 地上12階地下2階		0.63	$7,841\text{円}/\text{m}^2 \times 13,647\text{m}^2 \times (0.63/60,630\text{m}^2) \times 12/12\text{月} \times 1.1$ $28,189\text{円}/\text{m}^2 \times 0.63\text{m}^2 \times 12/12\text{月} \times 1.1$	20,750	4.4.1 ～ 5.3.31	中部テレコミュニケーション株式会社	使用許可 光アクセス装置
16	建物	事務所建	静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号	鉄骨鉄筋コンクリート造 スレート葺 地上12階地下2階		1.68	$7,841\text{円}/\text{m}^2 \times 13,647\text{m}^2 \times (1.68/60,630\text{m}^2) \times 12/12\text{月} \times 1.1$ $28,189\text{円}/\text{m}^2 \times 1.68\text{m}^2 \times 12/12\text{月} \times 1.1$	55,350	4.4.1 ～ 5.3.31	UQコミュニケーションズ株式会社	使用許可 携帯電話無線 基地局電気 通信設備
17	建物	事務所建	静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号	鉄骨鉄筋コンクリート造 スレート葺 地上12階地下2階		4.04	$7,841\text{円}/\text{m}^2 \times 13,647\text{m}^2 \times (4.04/60,630\text{m}^2) \times 12/12\text{月} \times 1.1$ $28,189\text{円}/\text{m}^2 \times 4.04\text{m}^2 \times 12/12\text{月} \times 1.1$	133,110	4.4.1 ～ 5.3.31	ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社	使用許可 IoT機器用 通信設備
18	建物	事務所建	静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号	鉄骨鉄筋コンクリート造 スレート葺 地上12階地下2階		7.10	$7,841\text{円}/\text{m}^2 \times 13,647\text{m}^2 \times \{(7.10/60,630\text{m}^2) \times (7/12\text{月} + 10/365\text{日})\} \times 1.1$ $28,189\text{円}/\text{m}^2 \times 7.10\text{m}^2 \times (7/12\text{月} + 10/365\text{日}) \times 1.1$	142,870	4.8.22 ～ 5.3.31	楽天モバイル株式会社	使用許可 携帯電話無線 基地局電気 通信設備
19	土地	敷地	静岡市駿河区平沢100-1	公園	雑種地	0.01	免除	0	2.12.10 ～ 5.12.9	中部農林事務所	他の課の使用 2級基準点
合計								817,810			

備品・図書調

(令和4年度)

(令和5年3月31日現在)

区 分	令和4年3月31日現在	増		減		令和4年3月31日現在
	数 量	数 量	購入価格	数 量	売却価格	数 量
			円		円	
1-1 机類	95	(0) 0	0	(0) 3	0	92
1-2 台類	13	(0) 0	0	(0) 0	0	13
1-3 いす類	163	(0) 0	0	(0) 0	0	163
1-4 収納保管庫類	69	(0) 1	0	(0) 0	0	70
1-5 印刷機器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
1-7 書類整理器具類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
1-10 印判類	8	(0) 1	12,600	(0) 0	0	9
1-11 照明器具類	71	(0) 0	0	(0) 0	0	71
1-12 寝具類	11	(0) 0	0	(0) 0	0	11
1-13 厨房器具類	6	(0) 3	1,798,500	(0) 0	0	9
1-14 冷暖房器具類	5	(0) 0	0	(0) 0	0	5
1-15 電話器類	2	(0) 0	0	(0) 0	0	2
1-17 洗濯機	0	(0) 1	1,639,000	(0) 0	0	1
1-19 掲示板・黒板	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
1-20 コートハンガー・傘立て	5	(0) 0	0	(0) 0	0	5
1-99 その他の庁用器具類	1,233	(0) 0	0	(0) 1	0	1,232
2-1 情報処理機器類	159	(0) 12	1,552,716	(0) 0	0	171
2-2 情報伝達機器類	147	(0) 60	6,672,985	(0) 0	0	207
2-3 再生機器類	120	(0) 1	1,123,100	(0) 1	0	120
3-1 撮影機器類	17	(0) 0	0	(0) 0	0	17
3-3 視覚用再生等機器類	101	(0) 1	245,300	(0) 1	0	101
4-1 診療・診断用機器類	3	(0) 0	0	(0) 0	0	3

備品・図書調

(令和4年度)

(令和5年3月31日現在)

区 分	令和4年3月31日現在	増		減		令和4年3月31日現在
	数 量	数 量	購入価格	数 量	売却価格	数 量
5-2 波動・熱試験計測機器類	1	(0) 0	円 0	(0) 0	円 0	1
5-99 その他の試験計測機器類	4	(0) 0	0	(0) 0	0	4
6-3 繊維染色縫製機器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
6-4 電気電子機器類	13	(0) 0	0	(0) 0	0	13
6-99 その他の諸機器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
8-1 車両類	6	(0) 0	0	(0) 0	0	6
9-1 標本美術品	455	(0) 2	0	(0) 0	0	457
10-6 家庭科用器具類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
10-7 音楽用器具類	80	(0) 0	0	(0) 0	0	80
10-8 芸術用器具類	19	(0) 0	0	(0) 0	0	19
10-9 演劇用器具類	190	(0) 0	0	(0) 0	0	190
10-12 体育保健用器具類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
12-1 雑機器	4	(0) 0	0	(0) 0	0	4
50-1 図書	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
計	3,008	(0) 82	13,044,201	(0) 6	0	3,084

主 要 備 品 調

(令和5年3月31日現在)

整理 番号	区 分		品名・規格	利 用 状 況	購入年月	購入金額
	大・中	小				
1	09-01	美術工芸品	高松宮家所蔵雛人形 5段飾り、雛調度品一式	グランシップ 設置使用	平成11年3月	70,000,000
2	10-09	その他の演劇用 器具	PANI プロジェクター 4kwタイプ、2セット	グランシップ 設置使用	平成11年3月	30,345,000
3	02-03	ビデオ装置用器 具	ビデオプロジェクター 東芝 PANI BP4	舞台芸術公園 設置使用	平成9年3月	17,716,000
4	03-03	その他の投影機	大型映像プロジェクシステム DLP方式、8000ANSIルーメン XGA7ル表示	グランシップ 設置使用	平成11年9月	16,590,000
5	03-03	オーバーヘッド プロジェクタ	中ホルビテオプロジェクシステム 松下電器 TH-D9510J	グランシップ 設置使用	平成16年5月	15,540,000
6	10-07	鍵盤楽器	フルコサートグランドピアノ スタインウェイ&サンズ(オーストリア) D-274	グランシップ 設置使用	平成10年10月	14,773,500
7	10-07	鍵盤楽器	フルコサートグランドピアノ スタインウェイ&サンズ(オーストリア) D-274	グランシップ 設置使用	平成10年10月	14,773,500
8	01-99	その他の庁用器 具	展示ケース ロック付、エタ付型 5900W*3400D*3550H(mm)	グランシップ 設置使用	平成11年2月	14,431,200
9	09-01	美術工芸品	写真 昭和群像ほか モノクロ 全紙 158点	県立中央図書館 設置使用	平成13年4月	14,238,000
10	10-08	その他の芸術用 器具	展示用パネルセット 900W*2400H(mm)、99枚セット	グランシップ 設置使用	平成10年10月	11,631,124
11	01-99	その他の庁用器 具	ダンスフロア 922W*922D*24H(mm) 390枚セット、台車16台	グランシップ 設置使用	平成13年3月	9,657,375
12	01-99	その他の庁用器 具	字幕スーパー LED表示機、2セット 1800W*100H(mm)、18文字	グランシップ 設置使用	平成11年3月	8,925,000
13	01-99	その他の庁用器 具	字幕スーパー LED表示機、2セット 1800W*100H(mm)、18文字	グランシップ 設置使用	平成11年3月	8,925,000
14	10-07	鍵盤楽器	フルコサートグランドピアノ ヤマハ CFIII-S	グランシップ 設置使用	平成10年10月	8,864,100
15	01-11	その他の照明器 具	照明関係器具 プラグ、コネクタ、コード11種	舞台芸術公園 設置使用	平成9年3月	8,858,000
16	02-03	音響再生機器	スピーカーシステム Electro-Voice XLD291	グランシップ 設置使用	平成22年2月	8,851,500
17	10-08	その他の芸術用 器具	展示用台座 6種65台セット	グランシップ 設置使用	平成10年10月	8,617,690
18	10-07	鍵盤楽器	フルコサートグランドピアノ 河合楽器 EX	グランシップ 設置使用	平成10年10月	8,484,000
19	09-01	美術工芸品	版画「天城の淵瀬」 162.0cm×130.3cm(額含 み176cm×144cm)		平成31年4月	8,000,000
20	03-03	オーバーヘッド プロジェクタ	3チップDLP方式プロジェ クタ パナソニック製	グランシップ 設置使用	平成22年7月	7,318,500